B5FJ-6191-01

スタートガイド2 セットアップ編

このマニュアルでパソコンの

セットアップを行います。

Windows Setup

Manual

User registration

Security

Internet

My Recovery

このマニュアルの表記について

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
••▶	参照先を記述しています。
参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
📖	冊子のマニュアルを表しています。

シリーズ名について

このマニュアルは、次の機種のシリーズについてまとめて説明しています。
お使いの機種によって、該当する箇所を読み分けて操作してください。

機種のシリーズ名は、保証書に記載されています。

- DESKPOWER
- TEO
- BIBLO、BIBLO LOOX

FUJITSU 保　証　書　　お客様保管

＊ ＊ ＊ ＊

品　名 FMV-＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
型　名 ＊＊＊＊＊＊＊　　製造番号 ＊＊＊＊＊＊＊＊

販売店／販売会社様へのお願い
ご販売時に、お買い上げ日、貴店／貴社名、住所、電話番号をご記入のうえ、本保証書をお客様にお渡しください。
住所・会社名（または店名）・電話番号

最初の電源投入時に本製品内に記録される「保証開始日」を別途ご確認のうえ、下記「保証開始日」欄に必ずご記入願います。保証開始日の記入がない場合、保証期間中であっても有料修理となります。

保証開始日	保証期間
年　月　日	保証開始日より1年間

（お買い上げ日記入欄：　年　月　日）

修理記録

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
●ハードウェアの故障・修理のご相談窓口

※電話番号はお間違えのないよう、十分ご確認のうえおかけください。

・本保証書は、保証期間中、裏面の「無料修理規定」に定める範囲で本製品を無料で修理することをお約束するものです。<必ず裏面をご覧ください。>
・本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
・保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店／販売会社へお問い合わせください。 CP342512-01

DESKPOWER（デスクパワー）

TEO（テオ）

BIBLO、BIBLO LOOX（ビブロ、ビブロ ルークス）

（イラストは一例です。お使いの機種により異なります。）

セットアップを始めよう！

初めてパソコンの電源を入れるときに行う準備について説明します。
次のチャートの順に進めましょう。

1 Windowsのセットアップ

2 「必ず実行してください」を実行する

3 「画面で見るマニュアル」の準備をする

所要時間の目安
約30～90分程度

インターネットに接続しない方は 7 へ

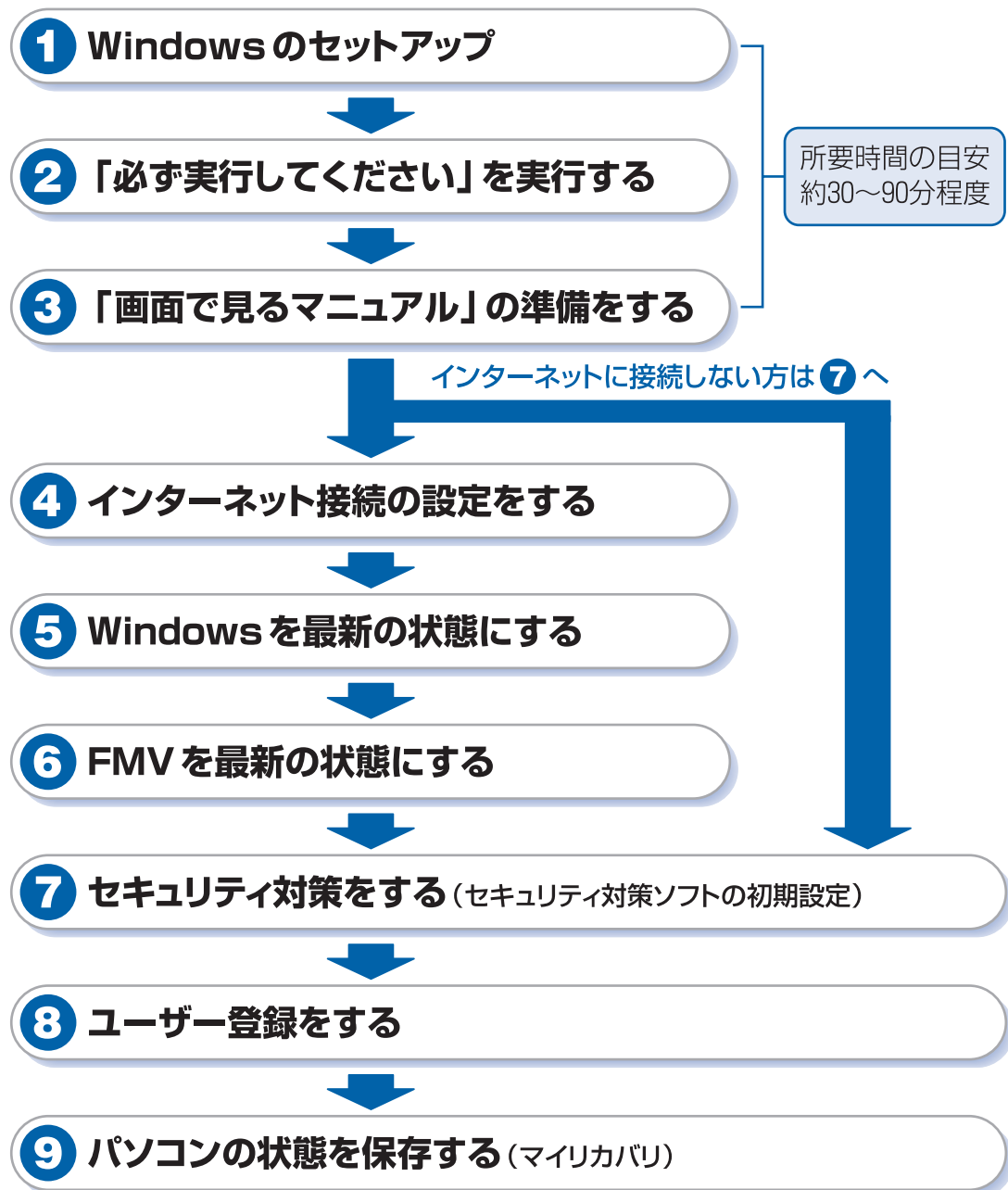
4 インターネット接続の設定をする

5 Windowsを最新の状態にする

6 FMVを最新の状態にする

7 セキュリティ対策をする（セキュリティ対策ソフトの初期設定）

8 ユーザー登録をする

9 パソコンの状態を保存する（マイリカバリ）

1 Windows のセットアップ

設置場所の注意事項

TEO をお使いの場合

- AV ラックに収納する場合は、AV ラック前面にドアなどがないもの、および AV ラック背面がふさがれていないものをお使いください。また、パソコンと周囲のラックの壁の間に、5cm 以上のすき間をあけてください。
- 次のような場所でお使いになると、パソコンが故障する場合があります。設置場所の問題による故障の場合には保証期間内でも有償修理となります。
  ・棚やドア付き AV ラックなど、空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
  ・パソコンの前後左右および上部に充分なスペースをとれない場所

セットアップ時の注意事項

BIBLO をお使いの場合

- AC アダプタが接続されているか確認してください。バッテリ残量がなくなると、途中で電源が切れて Windows のセットアップに失敗し、Windows が使えなくなる場合があります。
- ここではマウスを接続しないでください。
  「『画面で見るマニュアル』の準備をする」の手順 4（••▶ P.19）が終わってから接続してください。

セットアップ前には周辺機器を接続しないでください

- 別売の周辺機器（LAN［ラン］ケーブル、USB［ユーエスビー］メモリ、メモリーカード、プリンタなど）は Windows のセットアップが終わるまで接続しないでください。

セットアップが終わるまで電源を切らないでください

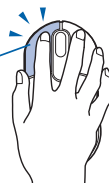
- Windows のセットアップの途中で電源を切ると、Windows が使えなくなる場合があります。
  「「必ず実行してください」を実行する」（••▶ P.12）の手順が終わるまでは、絶対に電源を切らないでください。

時間に余裕をもって作業してください

- Windows のセットアップをした後は、パソコンを使えるようにするための準備が必要です。
  パソコンの準備には、半日以上の時間をとり、じっくりと作業することをお勧めします。

お使いの機種の操作方法を確認してください

これ以降の操作は、お使いの機種によって異なります。お使いの機種の操作方法を確認してください。
なお、お使いの機種によってイラストは若干異なることがあります。

DESKPOWER ・・・・・・・・・・・ マウスを使って操作をします。

マウスを平らな場所に置いたままますべらせると
マウスの動きに合わせて、（マウスポインタ）
が画面の上を動きます。

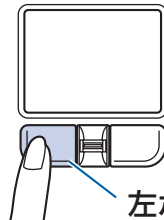
目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを
カチッと1回押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

マウスの向きに注意してください

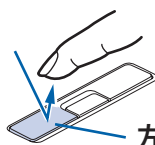
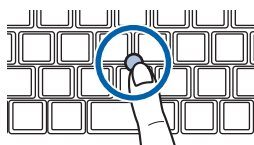
・ワイヤレスマウスはボタンがあるほうをパソコン本体に向けて使います。
・USB マウスはケーブルをパソコン本体に向けて使います。

マウスポインタがうまく動かない場合

操作をしてもマウスポインタがうまく動かない場合は『スタートガイド 1 設置編』を
ご覧になり、パソコンを設置している環境および接続の確認をしてください。

TEO　BIBLO（LOOX P を除く） ・・・・・ フラットポイントを使って操作をします。

指先で操作面をなぞると、指の動きに合わせて、
（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを
カチッと1回押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

BIBLO LOOX P シリーズ ・・・・・・ スティックポイントを使って操作をします。

指先でスティックポイントをなぞると、（マウス
ポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを
カチッと1回押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

初めて電源を入れる～ Windows のセットアップ

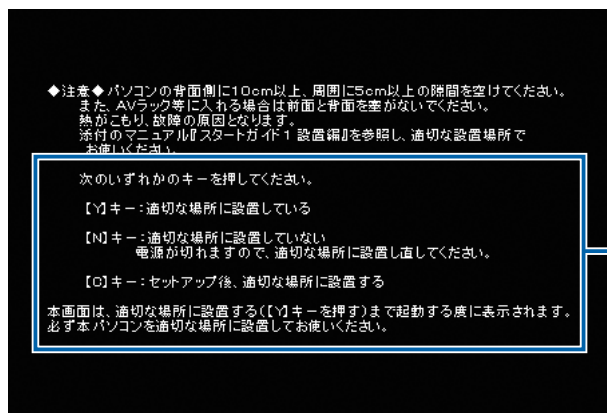
初めて電源を入れるときは、Windows のセットアップという作業が必要です。Windows のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、1 回だけ行う操作です。このマニュアルの手順どおりに進めてください。このWindowsのセットアップが終わらないと、パソコンは使えるようになりません。

Windows のセットアップ

1 『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、パソコンの電源を入れます。

TEO をお使いの場合

設置場所についての画面が表示されます。

画面に表示される注意をよくご覧になり、お使いの環境にあわせて次の操作を行ってください。

（画面は機種や状況により異なります）

▶ **適切な場所に設置してある場合**

[Y] キーを押してください。この後は、手順2へ進んでください。

▶ **設置をやりなおす場合**

[N] キーを押してください。パソコンの電源が切れます。

この後は、『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、パソコンを適切な場所へ設置し直してください。

設置し直した後、もう一度手順1からセットアップを始めてください。

▶ **セットアップが終わった後、適切な場所に設置し直す場合**

[C] キーを押してください。セットアップが始まります。

この後は、手順2へ進んでください。

パソコンが再起動するたびにこの画面が表示されますが、「「必ず実行してください」を実行する」（••▶P.12）の手順が完了するまで、[C] キーを押して操作を続けてください。[Y] キーは押さないでください。

「「必ず実行してください」を実行する」（••▶P.12）の手順が完了したら、『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、適切な場所に設置し直してください。

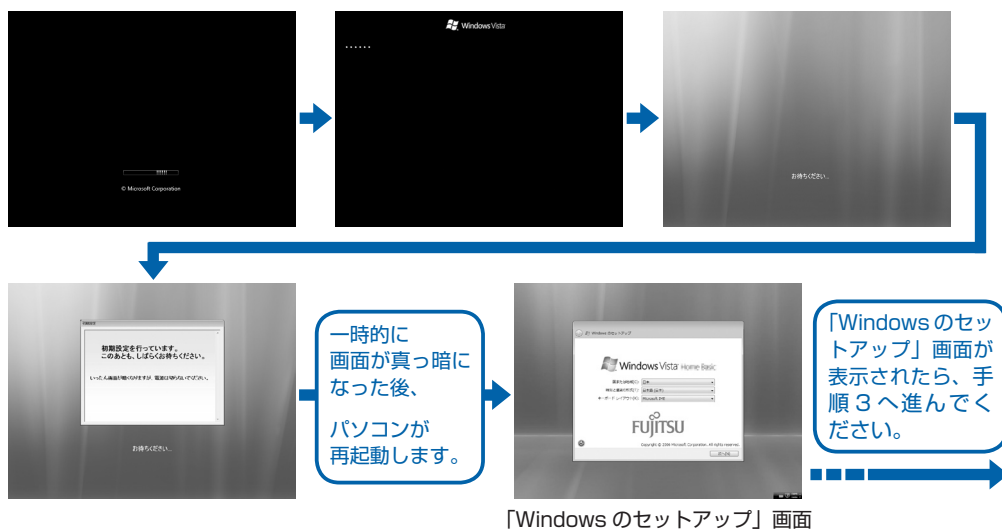
2 「Windows のセットアップ」画面が表示されるまで何も触らずに、そのまましばらく（10 〜 20 分程度）お待ちください。

電源を入れると、「Windows のセットアップ」画面が表示されるまでの間、次のような画面が表示されます。

重要

電源を切らずにそのままお待ちください

「Windows のセットアップ」画面が表示されるまでの間、一時的に画面が真っ暗になったり（1 〜 3 分程度）、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずにそのままお待ちください。
途中で電源を切ると、Windows が使えなくなる場合があります。

「Windows のセットアップ」画面

重要

しばらく操作をしないと

- これ以降、電源を入れた状態でしばらく（約 5 分間）操作をしないと、動画（スクリーンセーバー）が表示されたり、画面が真っ暗になったりすることがありますが、電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。元の画面に戻るには、フラットポイント、スティックポイント、キーボードを操作してください。操作しても戻らない場合は、電源ボタンを押すか電源スイッチをスライドさせてください。ただし、電源ボタンまたは電源スイッチは 4 秒以上押したり、スライドさせないでください。パソコンの電源が切れ、Windows が使えなくなる場合があります。
- TEO をお使いの場合、パソコンの省電力機能が働くと、連動してテレビの省電力機能も働く場合があります。パソコンの画面に戻るには、テレビの電源を入れ直し、パソコンの画面がテレビに表示されるように、テレビの入力を切り替えてください。

参照

▼電源を切って Windows が使えなくなった場合

『トラブル解決ガイド』

→「Q&A 集」→「パソコンがおかしいときの Q&A 集」→「Q パソコンの電源を入れると、Windows が再起動を繰り返す」または「Q パソコンの電源を入れても、Windows が起動しない」

電源を切らずに次のページへ

3 次の設定になっていることを確認してから、「次へ」をクリックします。

重要

この画面の設定は変更しないでください

設定を変更すると、パソコンを正常にお使いいただけなくなる可能性があります。手順３で確認した設定のまま、次の手順へ進んでください。

「日本」、「日本語（日本）」、「Microsoft IME」以外になっていた場合

各項目の右横に表示された ▾ をクリックすると項目の一覧が表示されます。表示された一覧の中から、それぞれ該当する項目を選択してください。

4 ライセンス条項の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは「ライセンス条項に同意します」を2ヶ所クリックして☑にし、「次へ」をクリックします。

Windowsを使用するには「マイクロソフトソフトウェアライセンス条項」と「使用許諾契約書（ライセンス条項）」の同意が必要です。

（画面は機種や状況により異なります）

電源を切らずに次のページへ

5 ユーザー名、アカウントで使用する画像を入力・選択してから、「次へ」をクリックします。パスワードはここでは入力しないでください。

ユーザー名 ▶ 半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）でお好きな名前を入力してください。
（%などの記号は入力しないでください）

例）　×　富士子　〇　fujiko

パスワード ▶ 入力しないでください。
（パスワードは後から設定できます）

アカウントで使用する画像
▶ お好みの画像をクリックしてください。

「次へ」をクリック

重要

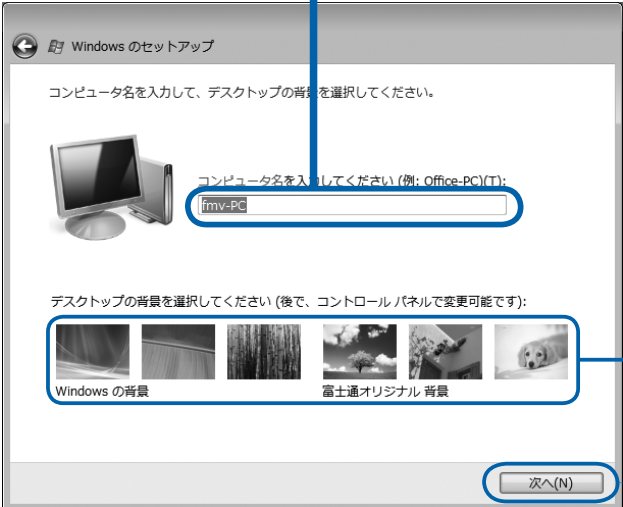
ユーザー名は半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください

ユーザー名は半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください。（%などの記号は入力しないでください）半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。

パスワードは、ここでは入力しないでください

パスワードは後から設定できます。Windows のセットアップがすべて完了した後に設定してください。パスワードの設定方法については、Windows のヘルプを表示し、「パスワード」で検索して「コンピュータをパスワードで保護する」をご覧ください。

POINT

ユーザー名を半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力するには

「Microsoft IME」の言語バーの入力モードが、次のようになっていることを確認してください。

入力モードが A になっていない場合は、キーボードの【半角/全角】を押してください。

6 デスクトップの背景を選択してから､｢次へ｣ をクリックします。コンピュータ名はここでは変更しないでください。

重要

コンピュータ名は、ここでは変更しないでください

表示されているコンピュータ名は、後から設定できます。コンピュータ名を変更する場合は、Windows のセットアップがすべて完了した後に変更してください。コンピュータ名の変更方法については、Windows のヘルプを表示し、「コンピュータ名」で検索して「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

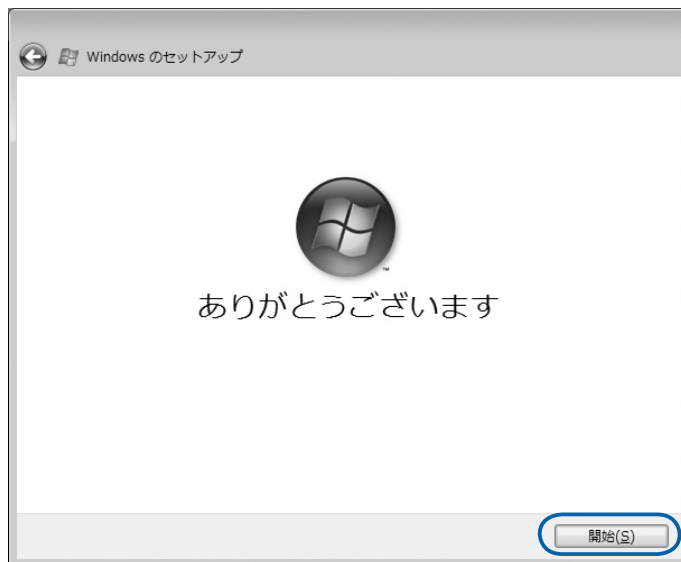
電源を切らずに次のページへ

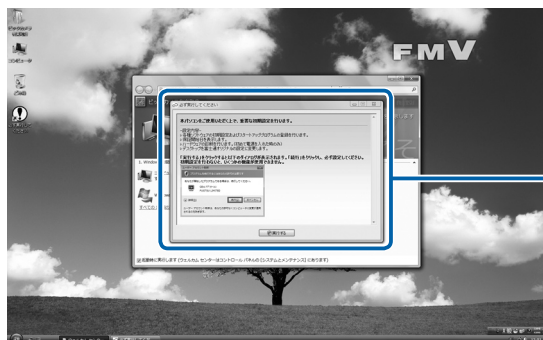
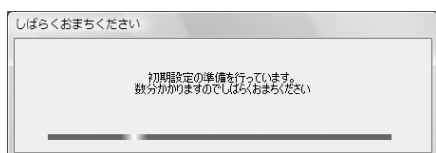
7 「推奨設定を使用します」をクリックします。

POINT

「推奨設定を使用します」を選択すると

インターネットに接続したときに、Windows を最新の状態にするためのプログラムが自動的に更新されるようになります。Windows を最新の状態にすることにより、ウイルスが侵入したり、不正アクセスされたりするセキュリティホールをなくすための対策もされます。

8 「開始」をクリックします。

9 「必ず実行してください」ウィンドウが表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

この間に画面が何度か変化します。「必ず実行してください」ウィンドウが表示されるまで、お使いの機種により 5 分以上時間がかかる場合があります。

「必ず実行してください」ウィンドウ

Windows のセットアップでパスワードを設定した場合

Windows のセットアップでパスワードを設定した場合は、再起動後にログオン画面が表示されます。ログオン画面で、ユーザー名をクリックし、Windows のパスワードを入力してから、➡をクリックしてください。Windows を始めることができます。

続いて、「必ず実行してください」を実行します（••▶ P.12）。

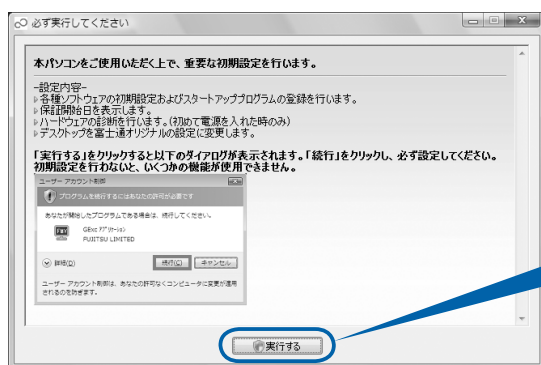
2 「必ず実行してください」を実行する

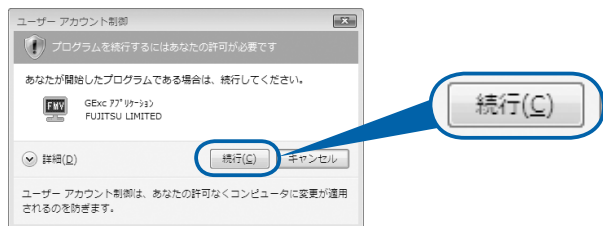
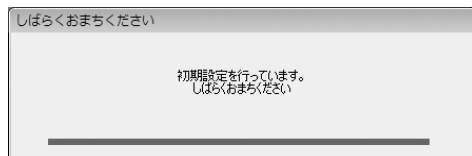
「必ず実行してください」は、パソコンの初期設定を行うプログラムです。以降の手順は最後まで必ず実行してください。実行しないと、いくつかの機能がお使いになれません。
機種によっては、画面が表示されるまでに時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。

重要

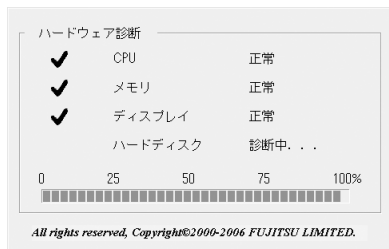
ネットワークに接続していないことを確認してください

「必ず実行してください」は、インターネットなどネットワークに接続していない状態で行ってください。ネットワークに接続していると、「必ず実行してください」が正常に終了できない場合があります。

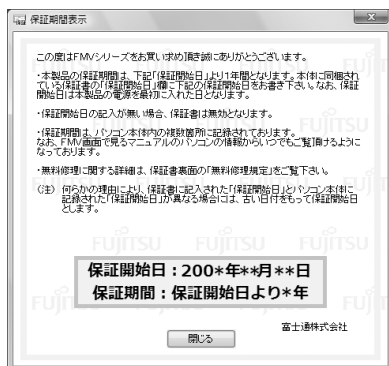
1 **「実行する」をクリックします。**

（画面は機種や状況により異なります）

2 **「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。**

3 **パソコンの初期設定が始まります。そのまましばらくお待ちください。**

4 ハードウェア診断が始まり、次の画面が表示されます。手順 5 の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

途中、ディスプレイを診断する画面なども表示されます。

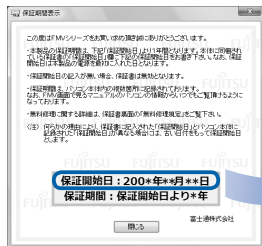
重要

「診断センターにお問い合わせください」と画面に表示された場合

画面の指示に従ってください。

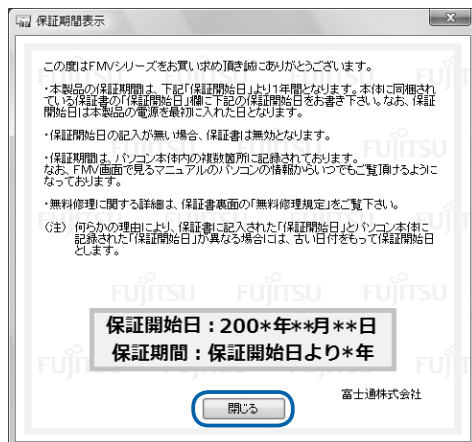
5 「保証期間表示」ウィンドウが表示されます。保証書を用意してください。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。

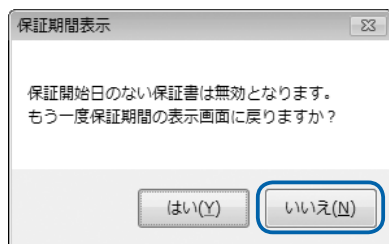
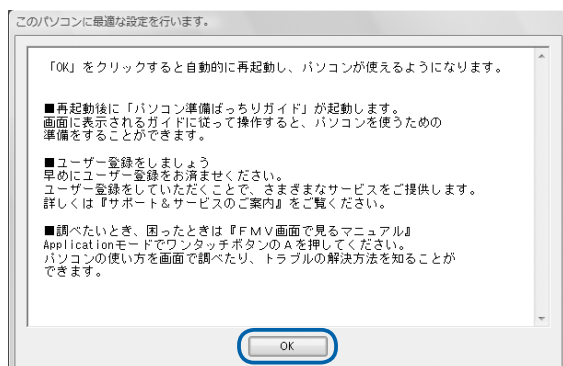
6 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります（なお、保証開始日は本製品の電源を最初に入れた日になります）。

保証書は大切に保管してください。

（保証書の文面はお買上げの状況により異なります）

電源を切らずに次のページへ

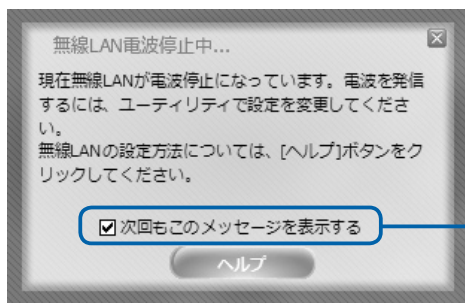
7 「閉じる」をクリックします。

8 保証書に「保証開始日」を書き写したことを確認したら、「いいえ」をクリックします。

保証期間を確認したいときは「はい」をクリックしてください。もう一度「保証期間表示」ウィンドウが表示されます。

9 表示されたウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

10 画面がいったん暗くなり、パソコンが再起動します。「パソコン準備ばっちりガイド」が起動するまでしばらくお待ちください。

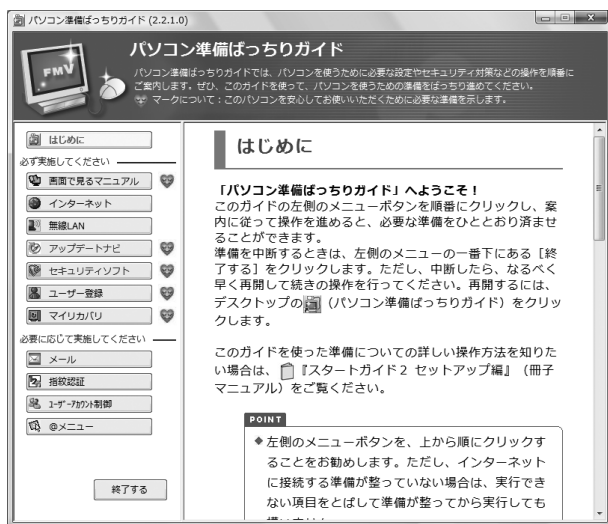
POINT

「無線 LAN 電波停止中」という画面が表示されたら（BIBLO で無線 LAN 搭載機種のみ）

無線 LAN 機能搭載の機種の場合、Windows のセットアップが終了すると、パソコンの電源を入れるたびに画面右下に次の画面が表示される場合があります。
しばらく何も操作しないと、表示されていた画面は消えます。

「次回もこのメッセージを表示する」の☑をクリックして☐にすると、この画面は表示されなくなります。

（画面は機種や状況により異なります）

参照
▼無線 LAN については
『ＦＭＶ取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「無線 LAN 機能を使う」

11 「パソコン準備ばっちりガイド」の画面が表示されたことを確認します。

（画面は機種や状況により異なります）

「パソコン準備ばっちりガイド」は、パソコンを使うために必要な設定やセキュリティ対策などの操作を、画面上でガイドします。これ以降、本マニュアルでは「パソコン準備ばっちりガイド」を使って、パソコンを使うための準備をする手順の説明をします。

電源を切らずに次のページへ

POINT

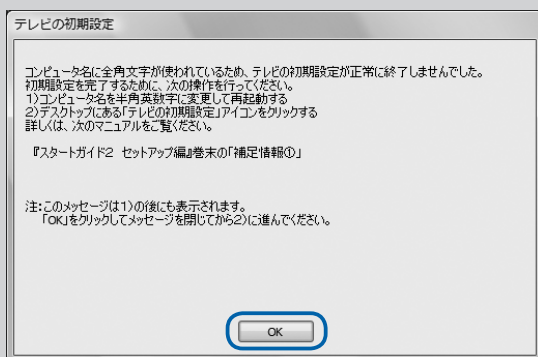
TEO でパソコンの画面がテレビに正しく表示されない場合

このパソコンにテレビを接続した場合、テレビとパソコンの画面表示の仕様に違いがあるため、テレビ画面よりも小さく表示されたり、パソコンの画面の一部が切れて表示されたりすることがあります。
パソコンの画面がテレビに正しく表示されない場合は、「パソコン準備ばっちりガイド」の「テレビ画面の調整」をクリックし、表示される画面をご覧になって操作を進めてください。

参照
▼ TEO の画面表示について詳しくは
『FMV 取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「テレビの画面にあわせて表示する」

重 要

「コンピュータ名に…」というメッセージが表示された場合（テレビチューナー搭載機種のみ）

表示されたメッセージの内容を確認し、「OK」をクリックします。

この後は「補足情報①」（••▶ P.56）をご覧になり、テレビの初期設定を行ってください。

続いて、『画面で見るマニュアル』の準備をしましょう（••▶ P.18）。

マニュアルではシングルクリックで説明しています

「必ず実行してください」を実行すると、クリックの設定がシングルクリックに設定されます。
シングルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを 1 回押す操作です。
ダブルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを素早く 2 回続けて押す操作です。
これ以降、マニュアルではシングルクリックを前提として記載しています。
クリックの設定をシングルクリックからダブルクリックに変えたいときは、次の操作をしてください。

1. （スタート）→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「フォルダオプション」の「シングルクリックまたはダブルクリックの使用の指定」をクリックします。
3. 「フォルダオプション」ウィンドウの「全般」タブにある「クリック方法」で「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」のをクリックしてにし、「OK」をクリックします。

パソコンの電源を切って操作を中断できます

ここまでの操作が終了したら、パソコンの電源を切って操作を中断できます。
ただし、セキュリティ対策ソフトの設定などが完了していないため、できるだけ早くこの後の準備を再開してください。

■操作を中断するには

1. 「パソコン準備ばっちりガイド」の左側にあるメニューの「終了する」をクリックします。
2. 「パソコン準備ばっちりガイドを終了します。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
   「パソコン準備ばっちりガイド」が終了します。
3. パソコンの電源を切ります。

   参照
   ▼電源の切りかた
   『FMV 取扱ガイド』
   →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

■操作を再開するには

1. デスクトップにある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。
   「パソコン準備ばっちりガイド」が起動します。
2. 「『画面で見るマニュアル』の準備をする」（••▶ P.18）の手順に従って操作を再開します。

3 『画面で見るマニュアル』の準備をする

パソコンの操作でわからないことがあったら、『画面で見るマニュアル』を使って調べることができます。ここでは、『画面で見るマニュアル』の初期設定を行い、使えるように準備します。

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「画面で見るマニュアル」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

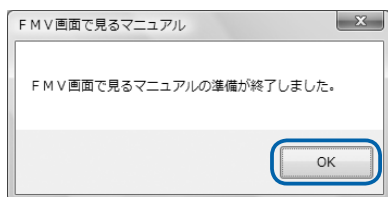
2 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

3 『画面で見るマニュアル』の準備が始まります。「FMV 画面で見るマニュアルの準備が終了しました。」と表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

『画面で見るマニュアル』の初期設定を自動で行っています。手順 4 の画面が表示されるまでには5分以上時間がかかる場合があります。

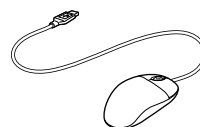
機種を選択する画面が表示されたら

別紙などで特に指示がない限り、お使いの機種名（品名）を選んでください。

4 「FMV 画面で見るマニュアルの準備が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

これで『画面で見るマニュアル』の初期設定は完了です。

『画面で見るマニュアル』の動作条件については、「補足情報④」（••▶ P.62）をご覧ください。

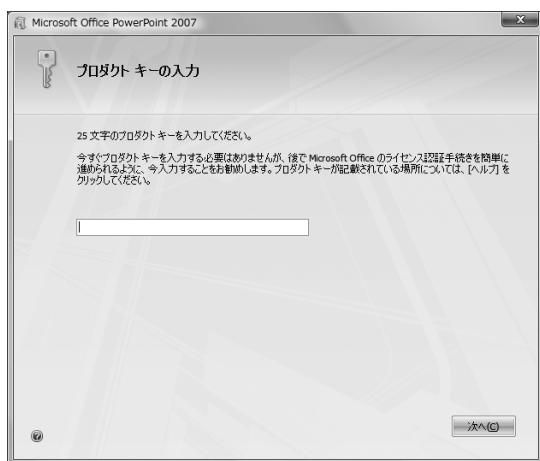
■ BIBLO をお使いの方は、マウスを接続できます

BIBLO をお使いの場合、これ以降はマウスをご利用になれます。
パソコン本体の USB コネクタ（ マークのあるコネクタ）に USB マウスを接続してください。

マークのあるコネクタに接続する

参照

▼マウスの接続方法
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「マウス／フラットポイント」→「マウスを接続する」

■「PowerPoint 2007」を起動してプロダクトキーを入力してください（PowerPoint 2007 搭載機種のみ）

「PowerPoint 2007」は、初回起動時にパッケージに同梱されているプロダクトキーの入力が必要になります。表示される画面の指示に従ってプロダクトキーを入力してください。操作方法について詳しくは、パッケージに同梱されているマニュアルをご覧ください。

インターネットに接続する方は、「インターネットを始めるための準備をする」へ進みましょう（••▶ P.20）。
インターネットに接続しない方は、「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」へ進みましょう（••▶ P.42）。

4 インターネットを始めるための準備をする

このパソコンでインターネットやオンラインユーザー登録を利用するには、インターネットに接続するための準備が必要です。
ここではインターネットに接続する流れと設定について説明します。
インターネットに接続したら、必ず始めに、ウイルスや不正アクセスからパソコンを守るためのセキュリティ対策を行ってください。

重要

省電力モードをお使いになる場合（BIBLO MG シリーズ、BIBLO LOOX のみ）

省電力モードによって LAN やモデムなどの機能が停止しているため、インターネットに接続できない場合があります。
省電力モードでインターネットに接続する場合は、あらかじめ通常モードの状態で、LAN やモデムなどのご利用になる機能の設定を変更してください。省電力モードの使い方については、（スタート）→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

インターネットに接続するまでの流れ

このパソコンでインターネットに接続するには、プロバイダとの契約や通信回線と対応したモデムなどの周辺機器が必要になります。
また、インターネットをご利用になる環境によってインターネットに接続するための設定方法が異なりますので、次ページの図をご覧になり、ご利用方法にあった設定方法を確認してください。

参照

▼インターネットについての詳細は
『画面で見るマニュアル』
→「3. インターネット／ E メール」

■インターネットに接続する流れ

プロバイダと契約する

プロバイダが決まっていない方は

@nifty をお試しになりませんか？ @nifty は富士通が推奨するプロバイダです。
FMV ご購入のお客様だけに、お得な特典も用意いたしております。料金コースやサービス、サポートについては同梱の『@nifty ブロードバンドガイド』をご覧ください。

インターネットに接続するための設定をする

無線LANを使って接続する？

いいえ → 無線LAN以外の方法でインターネットに接続する場合は、『画面で見るマニュアル』→「3.インターネット／Eメール」→「インターネットに接続するための設定」→「回線ごとの接続設定の流れ」をご覧になり、それぞれの接続回線にあわせた機器の用意や設定を行ってください。

はい ↓

パソコンに無線LANは内蔵されている？［注］

いいえ → 別売の無線LANアダプタをご利用ください。
設定方法は、別売の無線LANアダプタのマニュアルをご覧ください。

はい ↓

内蔵の無線LANを使う？

いいえ → 別売の無線LANアダプタを使ってインターネットに接続する場合は、『画面で見るマニュアル』→「5.パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「別売の無線LANアダプタを使う」をご覧になり、設定の変更を行ってください。

はい → 「無線LANでインターネットに接続する」（••▶ P.22）をご覧になり、無線LANの設定を行ってください。

［注］このパソコンに無線LANが内蔵されているか確認するには、『ＦＭＶ取扱ガイド』→「仕様一覧」をご覧ください。

パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行う

初めてインターネットに接続するときは、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。
このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なコンピュータウイルスが出現したりしている可能性があります。
引き続き、「5.Windows を最新の状態にする」（••▶ P.34）からマニュアルの順に従って操作を行ってください。

重要

内蔵モデムをご利用の方は（内蔵モデム搭載機種のみ）

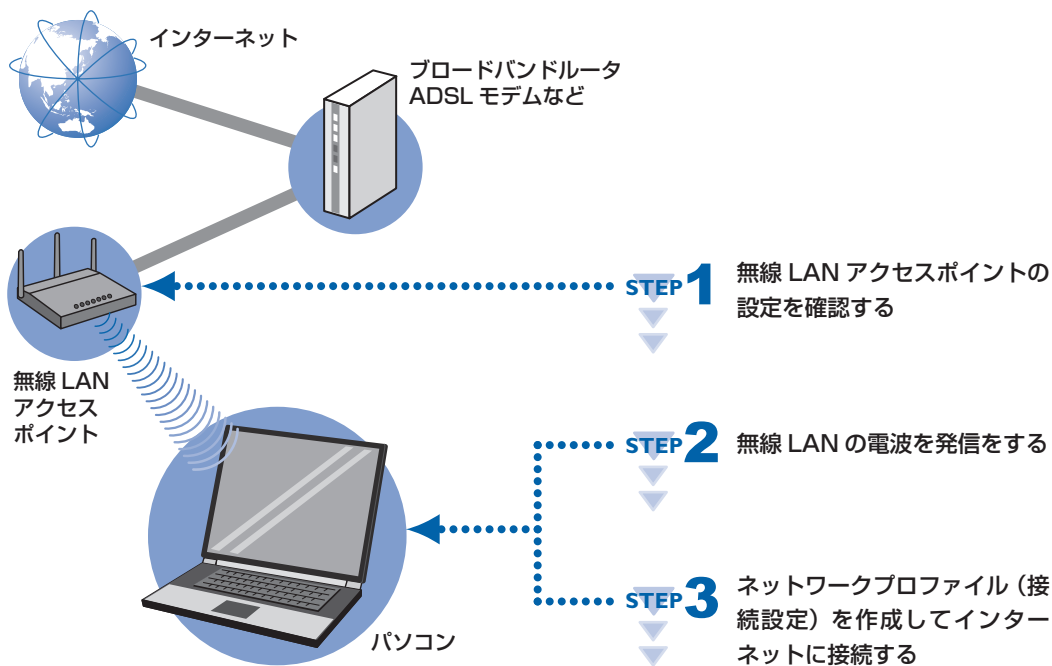
ソフトウェアを起動したままインターネットに長時間接続していると、パソコンの CPU に高い負荷がかかり、内蔵モデムでの通信が切断される場合があります。このような場合は、ブラウザやメールソフト以外のソフトウェアを終了してからもう一度インターネットに接続してください。

無線 LAN でインターネットに接続する

ここでは、パソコンに内蔵されている無線 LAN［ラン］を使ってインターネットに接続する方法を説明します。
その他の方法でインターネットに接続する場合は、「インターネットに接続する流れ」（••▶ P.21）をご覧になり、設定を行ってください。

参照
▼無線 LAN をお使いになる上での注意
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線 LAN」→「無線 LAN をお使いになる上でのご注意」

■無線 LAN でインターネットに接続するまでの流れ

ここでは、ブロードバンドルータを使用した場合を一例として説明しています。
ご契約のプロバイダやネットワークの形態によっては、使用する機器が異なる場合がありますので、ご利用の環境にあった機器を用意してください。

■無線 LAN で困ったら

無線 LAN のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次のマニュアルをご覧ください。お問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。

参照
▼無線 LAN で困ったら
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線 LAN」→「無線 LAN で困ったら」

無線 LAN アクセスポイントの設定を確認する

パソコンでインターネットへ接続するためのプロファイル（接続設定）を作成する際に、無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名（SSID［エスエスアイディー］）とセキュリティの設定情報が必要になります。

重要

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない方は

無線 LAN アクセスポイントにセキュリティ機能を設定していないと、無線 LAN の電波が届く範囲内であれば誰でも特別なツールを使わずに、通信内容の傍受、あるいはネットワークに侵入できる可能性があります。無線 LAN をご利用になる場合は、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。

セキュリティ機能の設定方法は、無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧になり、次の欄に記入してください。

無線 LAN アクセスポイントの設定がわからない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をよくご覧いただき、お使いの無線 LAN アクセスポイントの製造元のお問い合わせ窓口でご確認ください。

ネットワーク名（SSID）

無線 LAN アクセスポイントの名前のようなもので、パソコンから接続する無線 LAN アクセスポイントを識別する際に利用します。

セキュリティキーまたはパスフレーズ

無線 LAN アクセスポイントにセキュリティをかけるときに設定するパスワードです。
「セキュリティキー」や「パスフレーズ」などと呼ばれます。

セキュリティの種類

無線LANアクセスポイントに設定するセキュリティの種類です。設定できるセキュリティには、「認証なし（オープンシステム）」や「WEP」、「WPA-パーソナル（WPA-PSK）」など、いくつかの種類があります。

暗号化の種類

「WEP」や「TKIP」、「AES」などの暗号化の種類です。セキュリティの種類によっては、これらの暗号化の種類もパソコンに設定する必要があります。

STEP 2 無線 LAN の電波を発信する

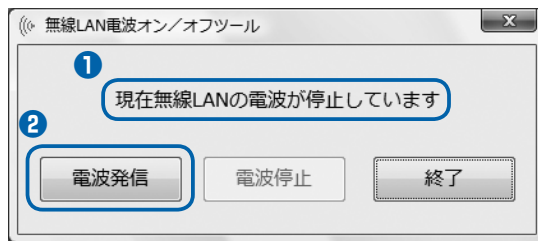
パソコンの無線 LAN の電波が発信されているか確認をします。
お使いの機種を確認し、次の操作を行ってください。

■ DESKPOWER、TEO の場合

1 （スタート）→「すべてのプログラム」→「無線 LAN 電波オン／オフツール」→「無線 LAN 電波オン／オフツール」の順にクリックします。

「無線 LAN 電波オン／オフツール」ウィンドウが表示されます。

2 ❶「現在無線 LAN の電波が停止しています」と表示された場合、❷「電波発信」をクリックします。

「現在無線 LAN の電波が発信しています」と表示されている場合は、そのまま手順 3 へ進んでください。

3 「終了」をクリックします。

POINT

「無線 LAN 電波オン／オフツール」は次の方法で起動することもできます。

（スタート）→「検索の開始」に半角英数字で次のように入力し、【Enter】を押します。

```
c:¥fjuty¥WLANUty¥wlanuty.exe
```

重要

5GHz 帯の電波の発信を停止する（IEEE 802.11a に準拠した無線 LAN 搭載機種をお使いの場合）

パソコンを屋外でお使いになる場合、電波法の定めにより 5GHz 帯の電波を停止する必要があります。この操作を行うと、現在使用している電波が2.4GHz帯であっても、通信がいったん切断されます。

参照

▼ 5GHz 帯の電波を停止するには
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線 LAN」→「無線 LAN の電波を発信する／停止する」
→「電波を停止する」→「5GHz 帯の電波の発信を停止する」

続いて、STEP3（••▶ P.26）へ進んでください。

■ BIBLO の場合

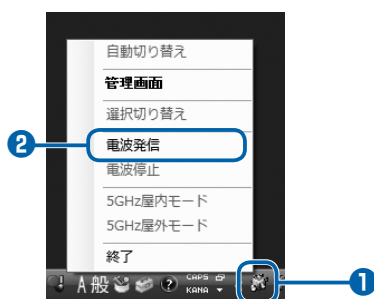
1 パソコン本体のワイヤレススイッチが ON になっていることを確認します。

参照

▼ワイヤレススイッチの位置（BIBLO）
『FMV 取扱ガイド』
→「各部の名称と働き」

2 ❶画面右下の通知領域にある （Plugfree NETWORK［プラグフリーネットワーク］）を右クリックし、❷表示されるメニューから「電波発信」をクリックします。

「電波発信」がグレーに表示され、「電波停止」が表示されている場合は、そのまま STEP3（••▶ P.26）へ進んでください。

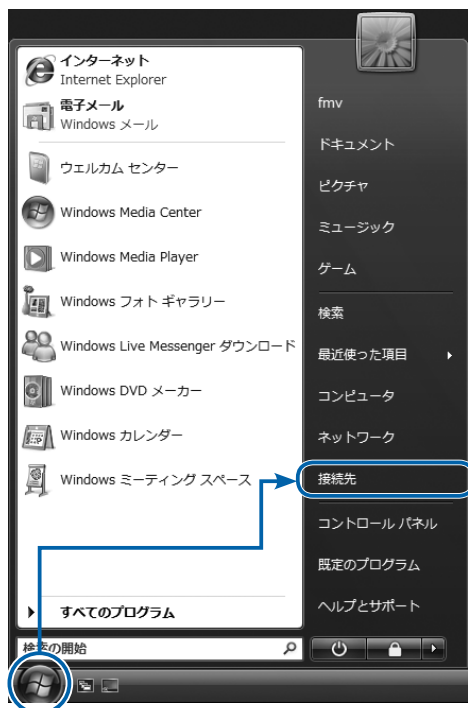
重要

5GHz 帯の電波の発信を停止する（IEEE 802.11a に準拠した無線 LAN 搭載機種をお使いの場合）

このパソコンを屋外でお使いになる場合、電波法の定めにより 5GHz 帯の電波を停止する必要があります。この操作を行うと、現在使用している電波が 2.4GHz 帯であっても、通信がいったん切断されます。

1. 画面右下の通知領域から （Plugfree NETWORK）を右クリックし、表示されるメニューから「5GHz 屋外モード」をクリックします。
   5GHz 帯の電波が停止します。

STEP3 ネットワークプロファイル（接続設定）を作成してインターネットに接続する

ネットワークプロファイル（接続設定）を作成し、インターネットに接続します。
ここでは例として、Windows の標準機能でインターネットに接続する手順を説明します。

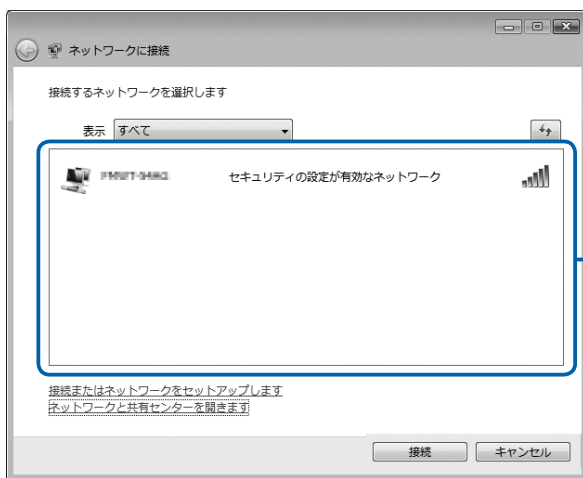
1 （スタート）→「接続先」の順にクリックします。

「ネットワークに接続」ウィンドウが表示されます。

2 「ネットワークに接続」ウィンドウに、P.23 に記入した接続するネットワーク名（SSID）が表示されているか確認します。

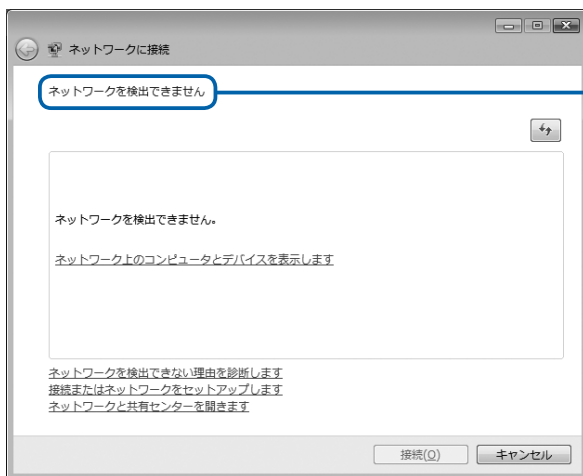
POINT

ネットワーク名（SSID）が表示されていない場合でも

「ネットワークに接続」ウィンドウの をクリックすると、電波の接続状態により、接続するネットワーク名（SSID）が表示される場合があります。

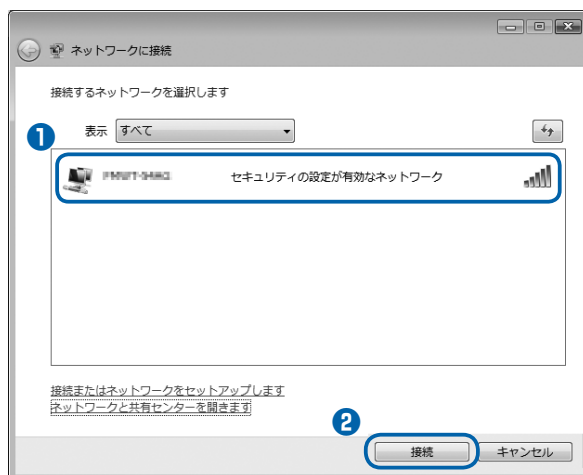
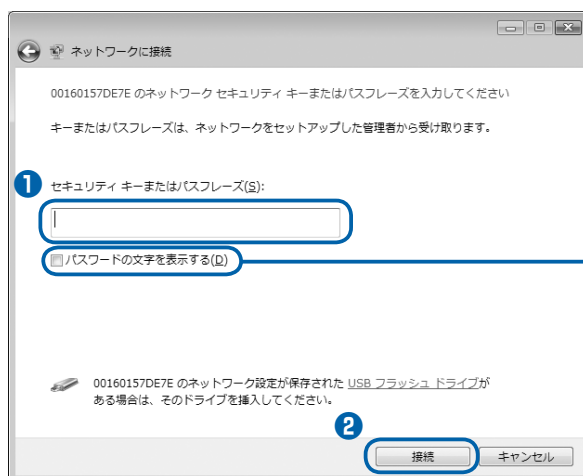
⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示されている場合

（これ以降の画面は機種や状況により異なります）

「ネットワーク名を選択する場合」（••▶ P.28）へ進んでください。

⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示されていない場合

（これ以降の画面は機種や状況により異なります）

「ネットワークプロファイルを手動で作成する場合」（••▶ P.30）へ進んでください。

ネットワーク名を選択する場合

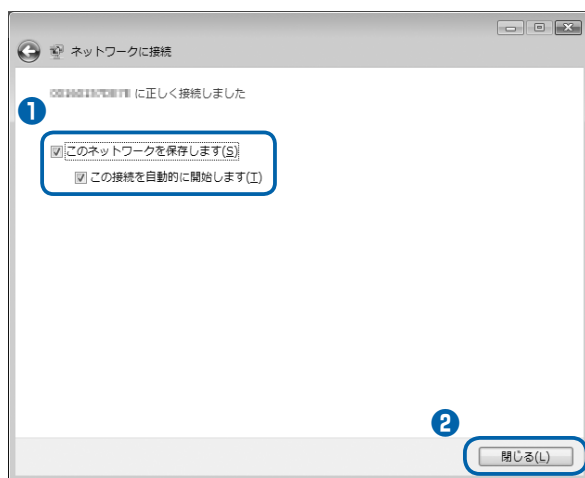
1 ❶接続するネットワーク名（SSID）をクリックして選択し、❷「接続」をクリックします。

2 ❶「セキュリティキーまたはパスフレーズ」に、P.23 に記入した「セキュリティキーまたはパスフレーズ」を入力し、❷「接続」をクリックします。

接続できると、「正しく接続しました」というメッセージが表示されます。

重要

セキュリティの警告が表示されたら

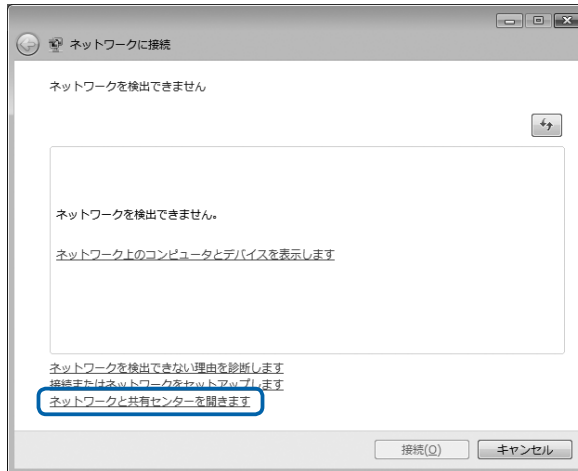
無線 LAN アクセスポイントのセキュリティが設定されていないと、セキュリティの警告が表示されます。表示された内容をよくお読みになり、「接続します」をクリックしてください。
なお、インターネットに接続した後は、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。
セキュリティ機能の設定方法は、無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

3 ❶ 次の設定を行い、❷「閉じる」をクリックします。

・「このネットワークを保存します」の □ をクリックして ☑ にします。
・「この接続を自動的に開始します」の □ をクリックして ☑ にします。

これでインターネットの接続は完了です。

続いて、「Windows Update」を実行して Windows を最新の状態にしましょう（••▶ P.34）。

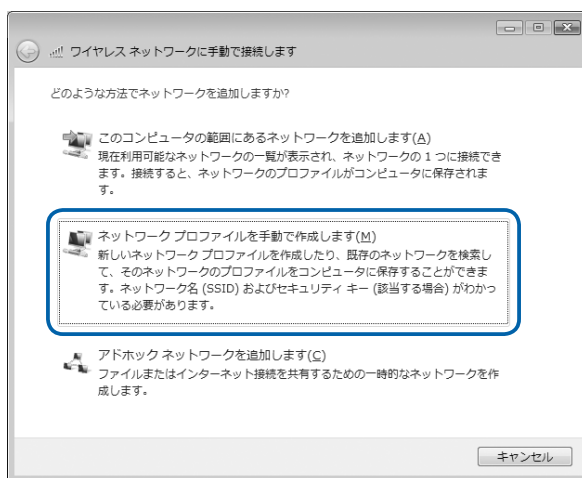
ネットワークプロファイルを手動で作成する場合

1 「ネットワークに接続」ウィンドウの「ネットワークと共有センターを開きます」をクリックします。

「ネットワークと共有センター」ウィンドウが表示されます。

2 「ワイヤレスネットワークの管理」をクリックします。

「ワイヤレスネットワークの管理」ウィンドウが表示されます。

3 「追加」をクリックします。

4 「ネットワークプロファイルを手動で作成します」をクリックします。

次のページへ

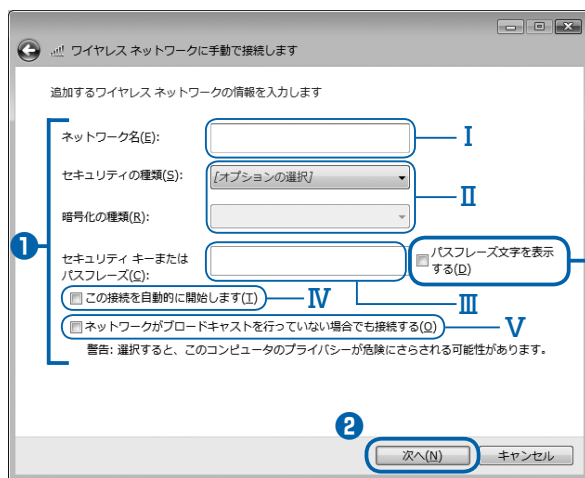
5 ❶ Ⅰ ～ Ⅴ の設定を行い、❷「次へ」をクリックします。

Ⅰ 「ネットワーク名」に P.23 で記入した「ネットワーク名（SSID）」を入力します。

Ⅱ 「セキュリティの種類」「暗号化の種類」に、P.23 で記入したお使いの無線 LAN アクセスポイントの設定を選択します。

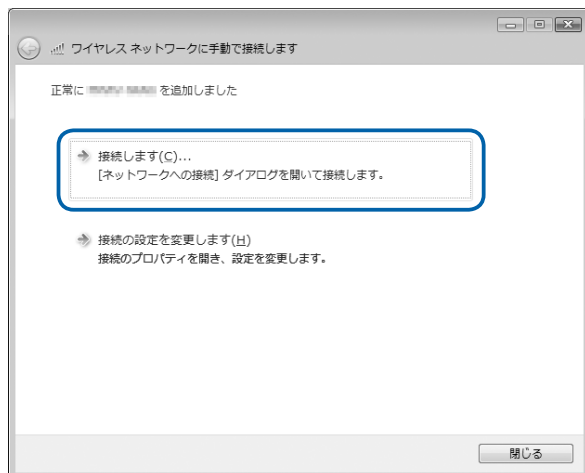
Ⅲ 「セキュリティキーまたはパスフレーズ」に P.23 で記入した「セキュリティキーまたはパスフレーズ」を入力します。

Ⅳ 「この接続を自動的に開始します」の□をクリックし、☑にします。

Ⅴ 必要に応じて「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」の□をクリックし、☑にします。

重要

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合は、「セキュリティの種類」を「認証なし（オープンシステム）」に変更してください。
「暗号化の種類」、「セキュリティキーまたはパスフレーズ」は入力する必要はありません。
なお、インターネットに接続した後は、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。
セキュリティ機能の設定方法は、無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

6 「接続します」をクリックします。

接続できると、ネットワーク名（SSID）の右側に「接続」というメッセージが表示されます。

7 画面右上の をクリックし、表示されているすべてのウィンドウを閉じてください。

これでインターネットの接続は終了です。

続いて、「Windows Update」を実行して Windows を最新の状態にしましょう（••▶ P.34）。

5 Windows を最新の状態にする

インターネットに接続できるようになったら、Windows を最新の状態にします。インターネットに接続した状態で「Windows Update」を実行してください。

「Windows Update」とは

「Windows Update」は、Windows を常に最新の状態に整えるマイクロソフト社が提供するサポート機能です。「Windows Update」を実行すると、Windows やソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正できます。最新の状態にすることにより、ウイルスが侵入したり、不正アクセスされたりするセキュリティホールをなくすための対策（パッチをあてると言います）もされます。

重要

「Windows Update」について

「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作、および実施後のパソコンの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

POINT

「情報バー」という画面が表示されたら

「OK」をクリックします。

ブロードバンド環境でのご利用をお勧めします

インターネットに接続して更新情報を確認するため、ブロードバンドの環境でお使いになることをお勧めします。
ブロードバンド環境以外でご利用になると、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

はじめて「Windows Update」を実行する

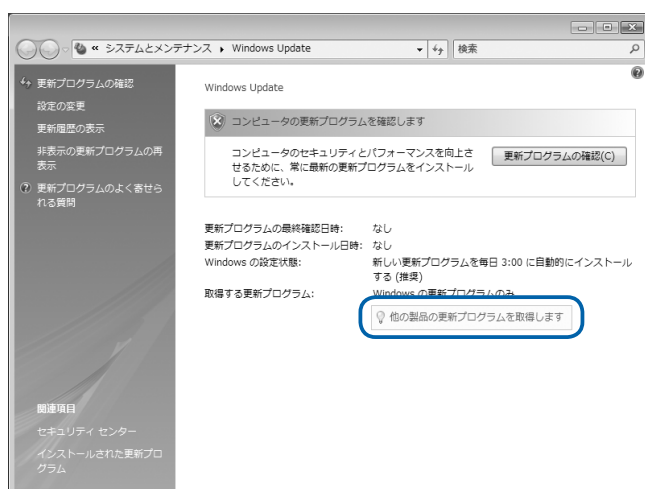
ここでは、初めて「Windows Update」を実行する場合の手順を説明します。

1 **インターネットに接続します。**

2 **(スタート)→「すべてのプログラム」→「Windows Update」をクリックします。**

「Windows Update」ウィンドウが表示されます。

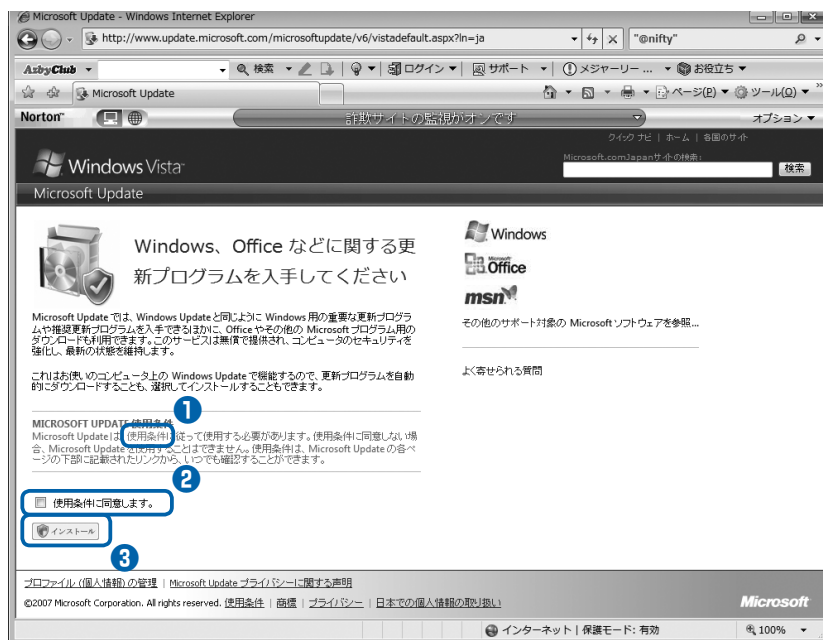
3 **「Windows Update」ウィンドウの「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックします。**

初めて「Windows Update」を行う場合は、「Microsoft Update」のインストールを行います。
「Microsoft Update」はマイクロソフト社製品を最新の状態に更新、修正します。

この後の画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

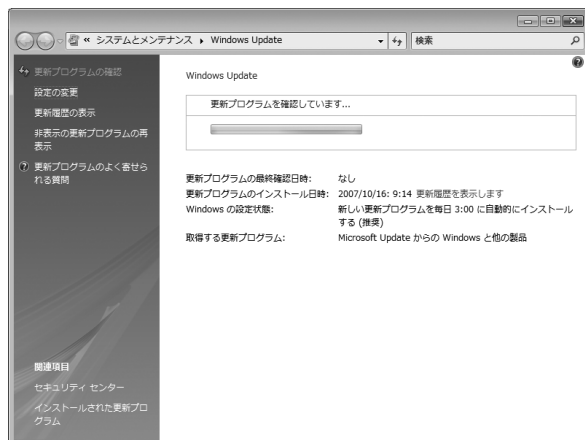
次のページへ

4 ❶「使用条件」をクリックし、表示される「マイクロソフト使用条件」ウィンドウの内容をよくご覧になった上で、❷「使用条件に同意します。」をクリックして ☑ にし、❸「インストール」をクリックします。

次のような画面が表示されない場合は、Internet Explorer［インターネットエクスプローラ］画面右上の ▣ をクリックして画面全体を表示してください。

「マイクロソフト使用条件」ウィンドウは、内容をご覧になった後、画面右上の ✕ をクリックして閉じてください。

5 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

6 「Windows Update」ウィンドウが表示されます。この後は、画面の指示に従って操作してください。

「Windows Update」ウィンドウが表示されなかった場合は、「手動で「Windows Update」を実行する」(••▶ P.37)を参照して、更新プログラムのインストールを行ってください。

(画面は機種や状況により異なります)

手動で「Windows Update」を実行する

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「Windows Update」が自動更新されるように設定されています。ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「Windows Update」を実行することをお勧めします。

「Windows Update」の手動更新は、次の手順で行ってください。

1. (スタート)→「すべてのプログラム」→「Windows Update」の順にクリックします。
2. 「更新プログラムの確認」をクリックします。
3. 更新プログラムがある場合は、「更新プログラムのインストール」をクリックします。更新プログラムがインストールされます。
4. 画面右上の ✕ をクリックし、「Windows Update」ウィンドウを閉じます。更新プログラムによっては、再起動が必要な場合があります。表示される画面の指示に従ってください。

続いて、FMV を最新の状態にしましょう(••▶ P.38)。

6　FMVを最新の状態にする

「アップデートナビ」を実行すると、インターネットを経由して弊社が推奨する最新情報を確認し、お使いのパソコンを、より安定して動作するお勧めの状態にします。

「アップデートナビ」を実行する

POINT

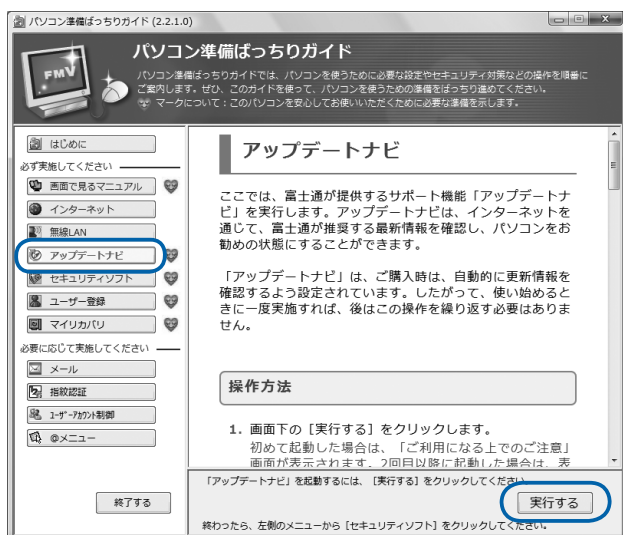
ブロードバンド環境でのご利用を推奨します

インターネットを利用して更新情報を確認するため、ブロードバンドの環境でお使いになることを強く推奨します。推奨環境以外でご利用になるとソフトウェアの規模によっては、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

省電力モード時はご利用できません（BIBLO MG シリーズ、BIBLO LOOX）

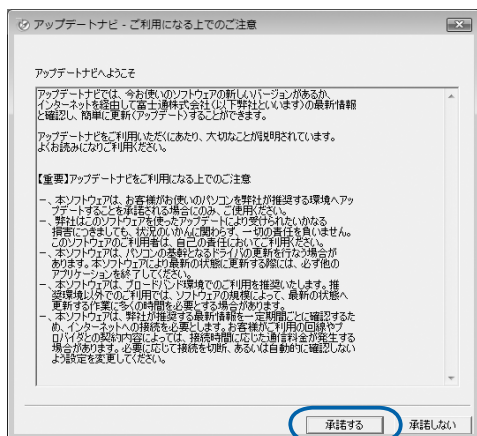
通常モードに切り替えて「アップデートナビ」を実行してください。省電力モードについては、（スタート）→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

1 **「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合は、デスクトップ画面左側にある（パソコン準備ばっちりガイド）アイコンをクリックします。**

2 **❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「アップデートナビ」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。**

（画面は機種や状況により異なります）

「アップデートナビ」が起動します。

3 「ご利用になる上でのご注意」の画面が表示されたら、内容をよくお読みになり、「承諾する」をクリックします。

「承諾しない」をクリックした場合、「アップデートナビ」はご利用いただけません。

4 「アップデートナビ」が最新情報を確認します。しばらくお待ちください。

重 要

検出に時間がかかる場合があります

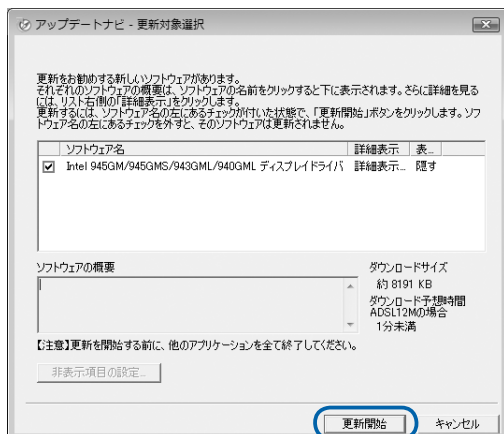
お使いの機種や状況によっては、「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまでに 20 分程度時間がかかる場合があります。「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまで、しばらくお待ちください。

5 更新をお勧めする新しいソフトウェアがある場合は、ソフトウェア名が一覧で表示されます。

必要に応じて、概要をご覧ください。更新したくない項目がある場合は、その項目の左にある☑をクリックして、☐にします。通常は、すべての項目を更新することをお勧めします。

(これ以降の画面は機種や状況により異なります)

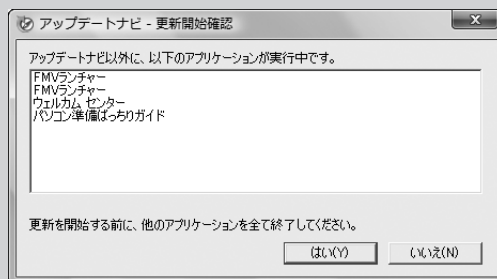
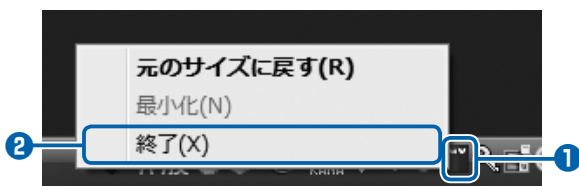
「お使いの環境がお勧めの状態です」の画面が表示されたら

「閉じる」をクリックし、「アップデートナビ」を終了します。

6 「更新開始」をクリックします。

「更新開始確認」ウィンドウが表示されます。

重 要

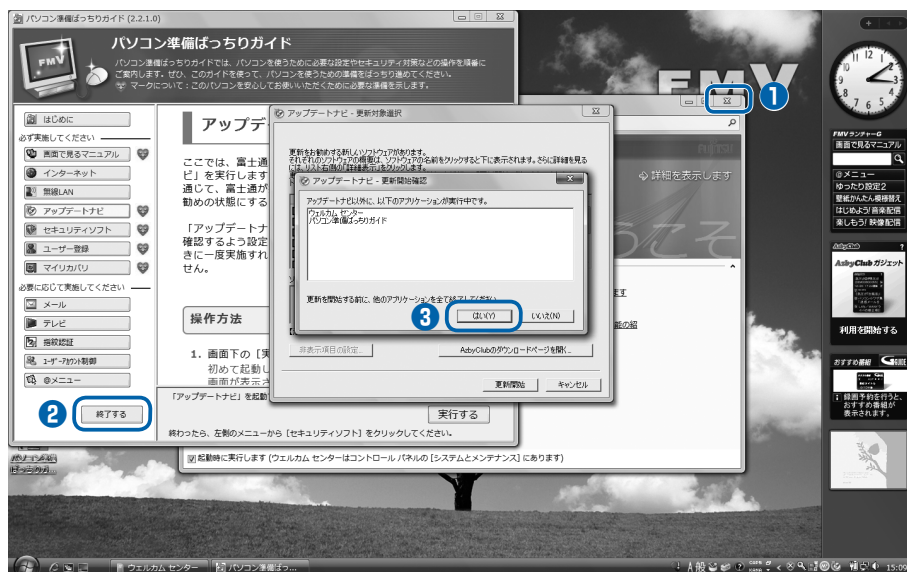
「更新開始確認」ウィンドウが表示されたら

「アップデートナビ」は、「更新開始確認」ウィンドウに表示されるソフトウェアとウィンドウを全て終了させてから、更新する必要があります。

7 ❶画面右下の通知領域にある（FMV ランチャー）を右クリックし、❷表示されるメニューから「終了」をクリックします。

「FMV ランチャー」が終了します。

「FMV ランチャー」が通知領域に表示されていない場合は

画面右下の通知領域にあるをクリックしてください。が表示されます。

8 ❶「ウェルカムセンター」ウィンドウの右上にある ✕ をクリックし、❷「パソコン準備ばっちりガイド」の「終了する」をクリックし、❸「更新開始の確認」画面の「はい」をクリックしてください。

「ウェルカムセンター」ウィンドウ、「パソコン準備ばっちりガイド」が終了し、「アップデートナビ」の更新が始まります。

（画面は機種や状況により異なります）

9 パソコンの再起動を要求するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。

パソコンが再起動し、更新が完了します。
メッセージが表示されない場合は、これで更新は完了です。

「アップデートナビ」によるFMVの更新

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「アップデートナビ」が自動で最新情報を通知するように設定されています。画面右下の通知領域にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って更新をしてください。
ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「アップデートナビ」を実行することをお勧めします。
「アップデートナビ」を手動で更新をするには、次の手順に従ってください。

1. 画面右下の通知領域にある （アップデートナビ）を右クリックし、表示されるメニューから「富士通へ最新情報を確認」をクリックします。
2. この後は、画面の指示に従って操作してください。

続いて、セキュリティ対策ソフトの初期設定をしましょう（••▶ P.42）。

7 セキュリティ対策ソフトの初期設定をする

パソコンをコンピュータウイルスから守るため、セキュリティ対策ソフトの初期設定を行ってください。

このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフト

このパソコンには、様々な機能を備えた総合的なセキュリティ対策ソフト「Norton Internet Security［ノートン インターネット セキュリティ］」が用意されています。

なお、セキュリティ対策ソフトをご自分でご用意される方は、以降の操作は必要ありません。
お使いになるセキュリティ対策ソフトの初期設定を行った後、「家族で安心して使うための機能」へ進んでください。（••▶ P.47）

重要

ウイルス対策ファイルのアップデート期限

このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトは、初期設定が完了してから 90 日間はウイルス対策ファイルのアップデートが利用できます。その後も使い続けるには、更新の手続き（有料）が必要です。
なお、ウイルス対策ファイルのアップデートを行う場合には、必ずインターネットに接続してから操作を行ってください。

「Norton Internet Security」の初期設定をする

■「Norton Internet Security」をインストールする

重要

他のソフトウェアを終了してください

インストール終了後、自動的に再起動します。他のソフトウェアをお使いになっている場合は、終了してからインストールしてください。

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「セキュリティソフト」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

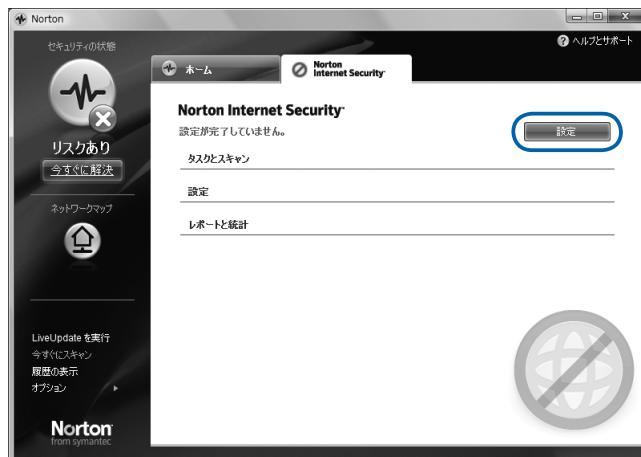
2 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

3 「Norton Internet Security のインストール」ウィンドウが表示されている間、そのまましばらくお待ちください。

「Norton Internet Security」をインストールしています。インストールが終了すると、「Norton Internet Security のインストール」ウィンドウが自動的に閉じます。

4 「パソコン準備ばっちりガイド」の をクリックします。

5 デスクトップにある （Norton Internet Security）をクリックします。

「Norton Internet Security」の画面が表示されます。

6 「設定」をクリックします。

POINT

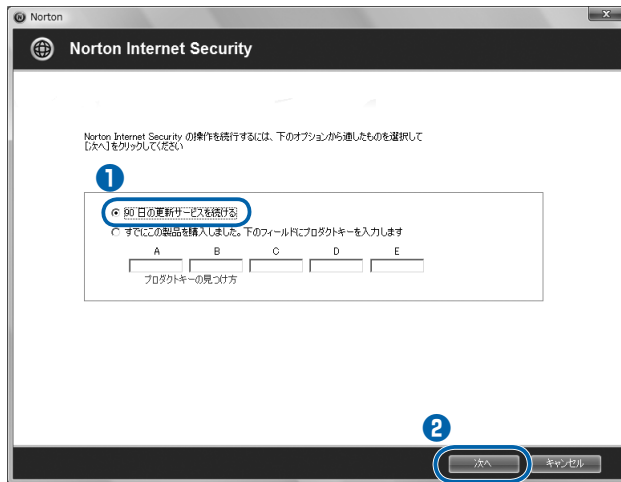
「リスクあり」と表示されてもパソコンの故障ではありません

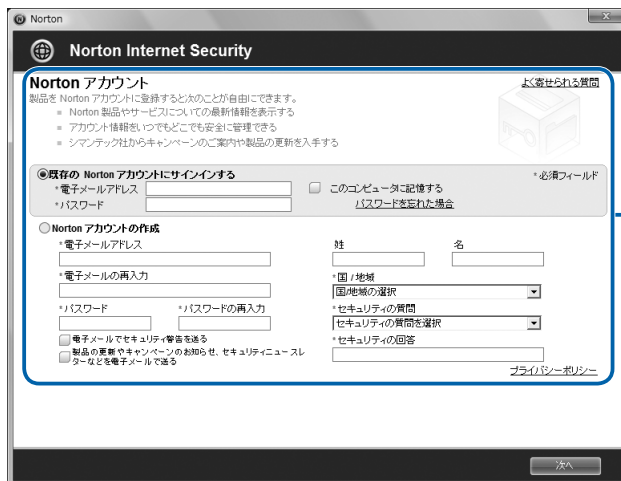
ウイルス対策ファイルが長期間更新されていない場合や、パソコンのスキャンが完了していないと、「リスクあり」と表示される場合があります。パソコンの故障ではありません。

7 表示された画面の内容をご覧になり、「次へ」をクリックします。

8 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

9 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をご覧になり「同意する」をクリックします。

10 ❶「90日の更新サービスを続ける」が◉になっていることを確認し、❷「次へ」をクリックします。

⇒インターネットに接続している場合
　手順 11 へ進んでください。
⇒インターネットに接続していない場合
　手順 14 へ進んでください。

11 「Norton アカウント」画面が表示されたら、何も入力せずに「次へ」をクリックします。

重要

Norton アカウントは後から作成またはサインインできます

「Norton Internet Security」のインストールが完了してから、Norton アカウントの作成またはサインインしてください。
Norton アカウントの作成またはサインインの方法は、「Norton アカウントの作成またはサインインをする」（••▶ P.46）をご覧ください。

12 表示される画面には何も入力しないで、「次へ」をクリックします。

13 表示される画面には何も入力しないで、「スキップ」をクリックします。

14 「完了」をクリックします。

しばらくすると、「更新サービス：残り 90 日。」というメッセージが表示され、インストールが完了します。

POINT

「パソコン準備ばっちりガイド」を表示させてください

次の操作に進むためには、タスクバーの「パソコン準備ばっちりガイド」をクリックし、「パソコン準備ばっちりガイド」ウィンドウを表示させてください。

■ Norton アカウントの作成またはサインインをする

1. デスクトップにある（Norton Internet Security）をクリックします。
2. 画面右上にある「Norton アカウント」をクリックします。
3. 表示された画面のメッセージに従って、アカウントの作成またはサインインを行ってください。

■ お問い合わせ先

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。

参照

▼お問い合わせ先

『サポート＆サービスのご案内』

→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

続いて、家族で安心して使うための機能についてご案内します（••▶ P.47）。

家族で安心して使うための機能

■ 青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。
特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産権侵害、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると見られています。

・アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
・出会い系サイト
・暴力残虐画像を集めたサイト
・他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
・犯罪を助長するようなサイト
・毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。
有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術で、100% 万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをおすすめします。
「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の 2 つの方法があります。
「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

1. パソコンにフィルタリングの機能を持つソフトウェアをインストールする。
2. インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する。

これらのソフトウェアのインストール方法やご利用方法については、それぞれのソフトウェアの説明書またはヘルプをご確認ください。
なお、ソフトウェアやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Web フィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認の上、ご利用されることをおすすめします。

FMV には、「i- フィルター」が用意されています。

ご利用期間 30 日間の体験版となっていますので、ぜひお試しください。
利用開始から 30 日間を超えてご利用になる場合は、継続利用の登録（有償）を行うか、市販のフィルタリングソフトウェアをご購入の上、ご利用ください。
「i- フィルター」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「i- フィルター」

［参考情報］
・社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」
・デジタルアーツ株式会社（i- フィルター提供会社）「フィルタリングとは - 家庭向けケーススタディー」

■ Windows Vista の「保護者による制限」機能について（Windows Vista Business を除く）

Windows Vista の「保護者による制限」機能を利用すると、パソコンで子供が遊べるゲーム、使用できるプログラム、アクセスできる Web サイト、および時間を制限・管理することができます。
「保護者による制限」は、（スタート）→「コントロールパネル」→「ユーザー アカウントと家族のための安全設定」にある「保護者による制限」で設定することができます。
詳しくは、Windows のヘルプを表示し、「制限」で検索して「保護者による制限を設定する」をご覧ください。

続いて、ユーザー登録をしましょう（▶ P.48）。

8 ユーザー登録をする

お客様の情報、およびご購入いただいた FMV の機種情報を登録していただくことでお客様 1 人 1 人に、よりきめ細かなサポート･サービスをご提供いたします。できるだけ早く、ユーザー登録をすることをお勧めします。

■ユーザー登録をすると

- お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行されます。
- 自動的に「FMV ユーザーズクラブ AzbyClub［アズビィクラブ］」の会員に登録されます。
  ※ AzbyClub とは、お客様に FMV を快適にご利用いただくための会員組織です。入会金、年会費は無料です（2 年目以降も無料）。

■ユーザー登録をするには

インターネットに接続していない方や、ホームページによるユーザー登録がご利用できない方は、『サポート＆サービスのご案内』をご覧になりユーザー登録を行ってください。

ホームページからユーザー登録ができる方は、次の操作を行ってください。

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「ユーザー登録」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

2 この後は、表示される画面に従って操作してください。

▼ユーザー登録について詳しくは
『サポート＆サービスのご案内』
→「ユーザー登録・特典」

続いて、パソコンの状態を保存（マイリカバリ）しましょう（••▶ P.49）。

9 パソコンの状態を保存する（マイリカバリ）

今まで設定したパソコンの状態を「マイリカバリ」を使って保存しておくと、いざというときに復元できるので安心です。ここでは、「マイリカバリ」でディスクイメージを D ドライブに作る方法を簡単に説明します。

ディスクイメージとは

ハードディスクに格納されたあらゆる情報のコピーが保存されているファイルです。「マイリカバリ」では、C ドライブのデータをまるごとディスクイメージとして D ドライブなど C ドライブ以外の他のドライブに保存します。

参照

▼「マイリカバリ」の使い方について

『トラブル解決ガイド』

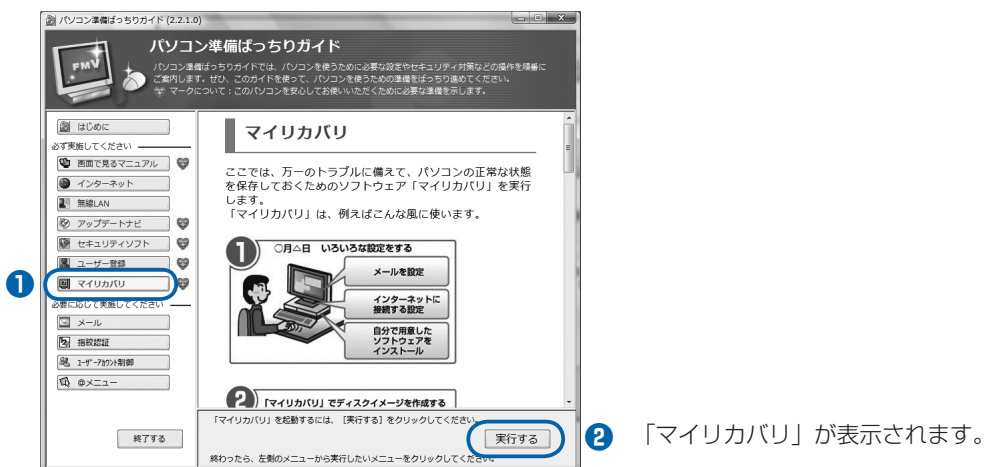
→「大切なデータを保存する（バックアップ）」→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

重要

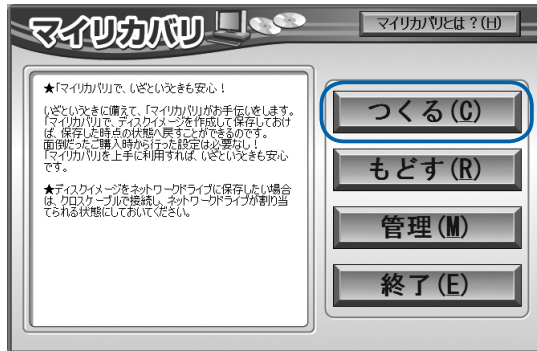
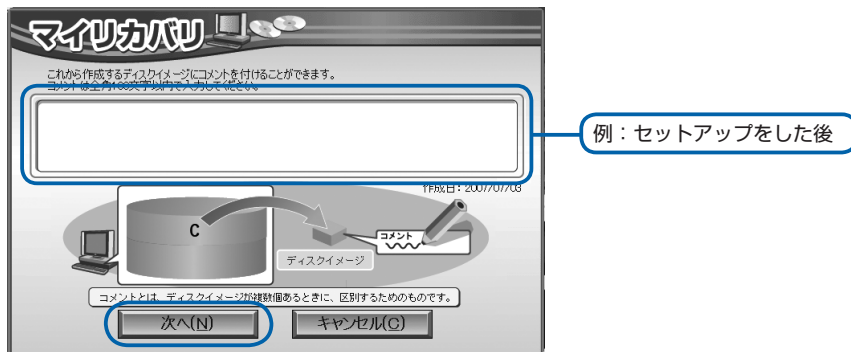
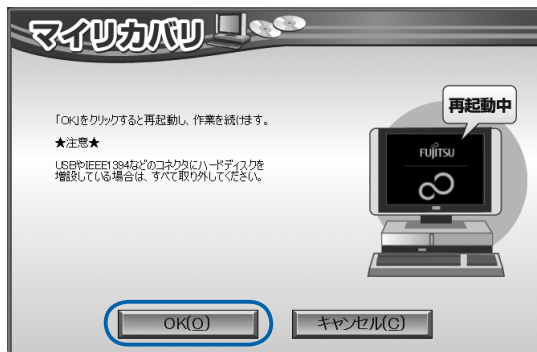
すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません

「マイリカバリ」は、すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません。また、著作権保護された映像 (デジタル放送の録画番組など) や音楽などはバックアップ／復元できない場合があります。

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「マイリカバリ」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

❷「マイリカバリ」が表示されます。

（画面は機種や状況により異なります）

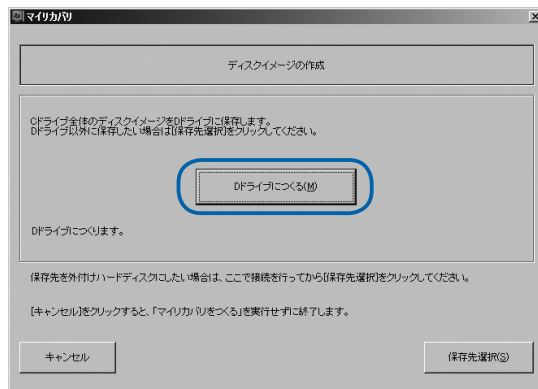
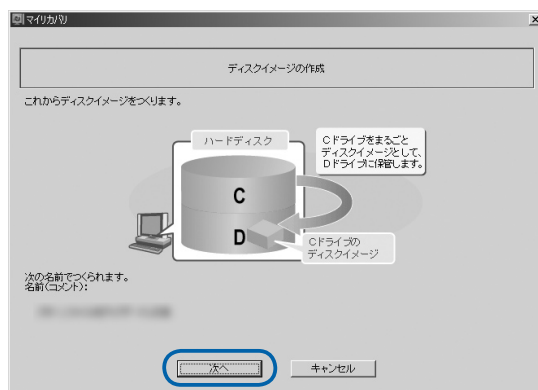
次のページへ

2 「マイリカバリ」の「つくる」をクリックします。

3 作成するディスクイメージに付けるコメントを入力し、「次へ」をクリックします。

4 「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。「ディスクイメージの作成」という画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

5 「D ドライブにつくる」をクリックします。

参照

▼ Dドライブ以外にディスクイメージを保存する場合

『トラブル解決ガイド』
→「大切なデータを保存する（バックアップ）」→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

6 「これからディスクイメージをつくります。」という画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

7 「実行」をクリックします。

終了までの時間表示が増えることがあります。これは、途中で終了時間を計算し直しているためです。約 30%終了するまでは、残り時間が正確に表示されない場合がありますのでご了承ください。

8 「ディスクイメージを作成しました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

パソコンが再起動します。

これで、「マイリカバリ」で作成したディスクイメージが D ドライブに保存されました。

セットアップはすべて完了しましたか？……

このマニュアルで説明してきたパソコンの準備がすべて完了しているか確認してください。
再確認の項目や、完了していない操作については、各参照先に戻って再度確認と操作をしてください。

Check!! 確認しよう

（4～6）インターネットに接続しない場合必要ありません。

ここまでの作業が終ると、パソコンの準備は完了です。

使いたい機能の準備をする

ここまでの準備が完了したら、目的に合わせて次のマニュアルをご覧ください。

音量を調節したい

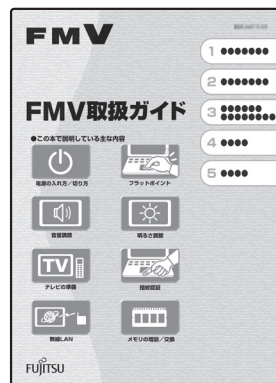
画面の明るさを調節したい

メモリを増やしたい

指紋認証を使いたい
（指紋センサー搭載機種のみ）

ワンセグを使いたい
（ワンセグチューナー搭載機種のみ）

FeliCaを使いたい
（FeliCaポート搭載機種のみ）

FMV取扱ガイド

その他、パソコンの取り扱いなどに関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

テレビを見たい
（テレビチューナー搭載機種のみ）

録画したい
（テレビチューナー搭載機種のみ）

FMVテレビ操作ガイド

（テレビチューナー搭載機種のみ添付）

その他、テレビの機能に関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

『画面で見るマニュアル』を活用しよう！

パソコンを使う準備ができたけれど、操作がわからない。
そんなときは、マニュアルで操作方法を探しましょう。

マニュアルには、冊子マニュアルと電子マニュアル『画面で見るマニュアル』があります。『画面で見るマニュアル』には、冊子マニュアルに記載されていない情報やサポート情報などが紹介されています。また、冊子マニュアルのデータも搭載されているので、わからないことを探すには、『画面で見るマニュアル』が便利です。

『画面で見るマニュアル』の起動方法

（スタート）→「すべてのプログラム」→「FMV画面で見るマニュアル」の順にクリックします。

探し方はいろいろ！──「検索」、「目次」、「索引」、「カテゴリ」の4つの方法でわからないことを簡単に調べられます。

詳しい使い方は「使い方」をご覧ください。

はじめての人でも安心！── パソコンの基本操作、セキュリティの基礎やバックアップの方法についてアニメーションで説明します。[注]

注：BIBLO LOOX Pシリーズをお使いの場合、「なるほどパソコン入門」の「マウス／フラットポイントの練習」の「フラットポイントの練習」はお使いになれません。
マウスポインタを操作するには、スティックポイントを使います。

いろいろなソフトウェアを使ってみよう！

どのソフトウェアを使えばやってみたいことができるのかわからない。
そんなときは、「@メニュー」でソフトウェアを探してみましょう。

「@メニュー」を使うと、ソフトウェアを目的に合わせて簡単に探すことができます。

「@メニュー」の起動方法

（スタート）→「すべてのプログラム」→「@メニュー」→「@メニュー」の順にクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

❶ カテゴリを選択します。
↓
❷ 表示された目的からやってみたいことを選択します。
↓
❸「このソフトを使う」をクリックしてソフトウェアを起動します。

ソフトウェアに関する説明やマニュアルを見ることができます。

POINT

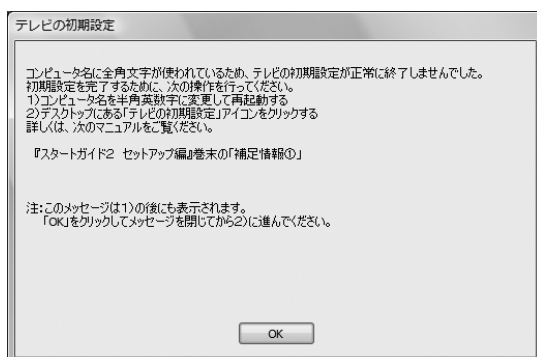
（スタート）→「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアを使う

「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアもあります。登録されていないソフトウェアを使いたいときは、「このソフトを使う」をクリックし、表示される画面の指示に従って操作すると、「すべてのプログラム」に登録されます。

補足情報①

「テレビの初期設定」ウィンドウが表示された場合

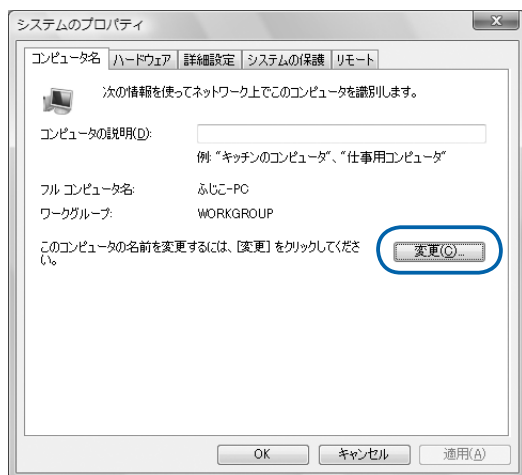
パソコン起動時に「テレビの初期設定」画面が表示されたり、デスクトップにテレビの初期設定アイコンが表示されたりする場合はテレビの初期設定をする必要があります。
テレビの初期設定は、コンピュータ名を半角英数字(a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9)に変更してから、「DigitalTVbox[デジタルテレビボックス]」の初期設定を行ってください。

「テレビの初期設定」ウィンドウが表示されない場合や、デスクトップにテレビの初期設定アイコンが表示されない場合は、以下の操作は必要ありません。

コンピュータ名を変更する

1. (スタート)→「コントロールパネル」の順にクリックします。
   「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
2. 「システムとメンテナンス」をクリックします。

3. 「システム」をクリックします。
4. 「設定と変更」をクリックします。
   次のような画面が表示されない場合は、「システム」ウィンドウ 画面右上の をクリックして画面全体を表示してください。

（この後の画面例については機種や状況により異なります）

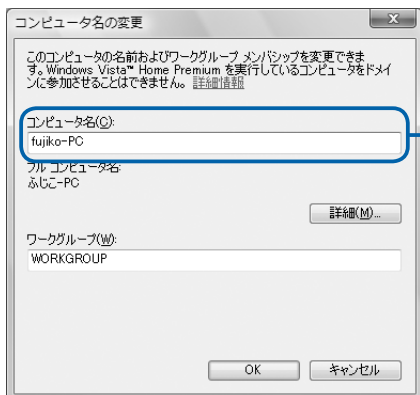
5. 「ユーザーアカウント制御機能」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。
   「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
6. 「コンピュータ名」タブにある「変更」をクリックします。

「コンピュータ名の変更」ウィンドウが表示されます。

次のページへ

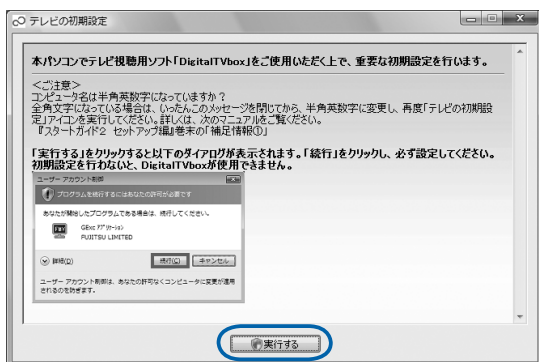
7. 「コンピュータ名」に入力された文字を削除して、半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で新しいコンピュータ名を入力します。

重要

必ず半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください

コンピュータ名は半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください。（% などの記号は入力しないでください）半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。

8. 「OK」をクリックします。
   「コンピュータ名／ドメイン名の変更」ウィンドウが表示されます。
9. 「OK」をクリックします。
10. 「システムのプロパティ」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。
    再起動を要求するメッセージが表示されます。
11. 「今すぐ再起動する」をクリックします。
    パソコンが再起動します。

「DigitalTVbox」の初期設定をする

1. 「テレビの初期設定」ウィンドウが表示されていたら、「OK」をクリックします。
2. デスクトップにある（テレビの初期設定）をクリックします。
   「テレビの初期設定」の起動メッセージが表示されます。
3. 「実行する」をクリックします。

4. 「ユーザーアカウント制御機能」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

5. テレビの初期設定が始まります。そのまましばらくお待ちください。
6. 「「テレビの初期設定」が完了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
   パソコンが再起動します。
7. デスクトップにある （パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。
   引き続き「「必ず実行してください」を実行する」手順 11（••▶ P.15）からパソコンの準備を再開してください。

重 要

「テレビの初期設定が正常に終了しませんでした」と表示されたら

「OK」をクリックしてメッセージ画面を閉じ、再度「コンピュータ名を変更する」（••▶ P.56）から設定し直してください。設定し直す際に、必ず「コンピュータ名」が半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）になっていることを確認してください。

補足情報②

今までお使いになっていたパソコンの設定を移行する場合

このパソコンには、今までお使いになっていたパソコンの設定や必要なデータの移行をガイドする「PC 乗換ガイド」というソフトウェアが用意されています。
移行できる主なデータは以下の通りです。

- マイドキュメントやデスクトップ上のファイル
- Windows® Internet Explorer® 7 の設定やデータ
- Microsoft® Office Outlook® 2007、Microsoft® Outlook® Express（お使いになっていたパソコンの OS が Windows Vista 以外）、Microsoft® Windows® メール（お使いになっていたパソコンの OS が Windows Vista）の設定とメールのデータ注
- すべてのユーザーアカウント

注：「@ メール」の設定やデータは移行できません。Microsoft® Outlook® Express の下書きとゴミ箱のデータは移行できません。

「PC 乗換ガイド」をお使いになる上での注意

- 今までお使いになっていたパソコンが、次の OS の場合のみお使いいただけます。
  - Windows Vista® Ultimate
  - Windows Vista® Home Premium
  - Windows Vista® Home Basic
  - Windows Vista® Business
  - Microsoft® Windows® XP Home Edition
  - Microsoft® Windows® XP Professional
  - Microsoft® Windows® 2000 Professional
- 「PC 乗換ガイド」は、すべてのデータの移行を保証するものではありません。また、著作権保護された映像 (デジタル放送の録画番組など) や音楽などは移行できない場合があります。
- 「PC 乗換ガイド」を実行すると、このパソコンに設定した情報やデータに、お使いになっていたパソコンの情報が上書きされます。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional をお使いの方は、インターネットや E メールなどの利用環境は移行できません。
- 内蔵モデムが搭載されていない機種には、内蔵モデムを使ったインターネットの利用環境は移行できません。

「PC 乗換ガイド」を使う

「PC 乗換ガイド」については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

参照
▼「PC 乗換ガイド」
『画面で見るマニュアル』
→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「PQRST」→「PC 乗換ガイド」

補足情報③

「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示されたら

ご購入時にインストールされている次の一覧にあるソフトウェアは、ネットワークに接続しても問題ありません。「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示された場合は、表示されたパスと次の一覧にあるパスが同じであることを確認の上、「＊＊＊＊を許可する」などを選択してください。なお、お客様がソフトウェア会社のホームページなどを通じて、不具合の修正や大幅な機能改善などのアップグレードを行うと、ソフトウェアのパスが自動で変更されて一覧と異なる場合がありますのでご注意ください。

プログラム名	パス
MyMedia	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia¥MyMedia.exe
FMVステーション Tool アプリケーション	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥FMVSTTool.exe
MyMedia Server	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServer.exe
MyMediaServerHelper	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServerHelper.exe
MyMediaServerTool	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServerTool.exe
リモコンでインターネット〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Rbrowser¥Rbrowser.exe
@映像館 Webページを作る〔注2〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardHTML.exe
@映像館 iモード用Webページを作る〔注2〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardCHTML.exe
@映像館 EZweb用Webページを作る〔注2〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardEZweb.exe
@映像館 SoftBank用Webページを作る〔注2〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardJSkyWeb.exe
PowerUtility - リモート管理機能	C:¥Program Files¥Fujitsu¥PowerUtility¥remote¥PUTLRADM.exe

注 1：リモコン添付の機種または DESKPOWER LX シリーズ
注 2：BIBLO LOOX を除く

補足情報④

『画面で見るマニュアル』の動作条件

OS	Windows Vista® Home Premium Windows Vista® Home Basic Windows Vista® Business
ソフトウェア	Windows® Internet Explorer® 7 Adobe® Flash® Player 9.0 Adobe® Reader™ 8.1.0
メモリ	512MB 以上
発色数	中（16 ビット）以上
解像度	1024 × 768 ピクセル以上 上記の条件を満たさない解像度の場合、「なるほどパソコン入門」はお使いになれません。
対象機種	『画面で見るマニュアル』が搭載されている FMV シリーズ
その他	・初回起動時のみ、Windows Vista のユーザーアカウントが「管理者」に設定されている必要があります。 ・ご購入時に搭載している OS でのみ動作保証します。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

製品や各部名称などこのマニュアルでの呼び方について

このマニュアルでは次のように表記しています。

製品名称／各部名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-TEO	FMV、TEO
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
Windows Vista® Home Premium	Windows または Windows Vista または Windows Vista Home Premium
Windows Vista® Business	Windows または Windows Vista または Windows Vista Business
Microsoft® Office PowerPoint® 2007	PowerPoint 2007
Norton Internet Security 2008	Norton Internet Security
i-フィルター® 4	i-フィルター
FMV画面で見るマニュアル V1.3	画面で見るマニュアル

商標および著作権について

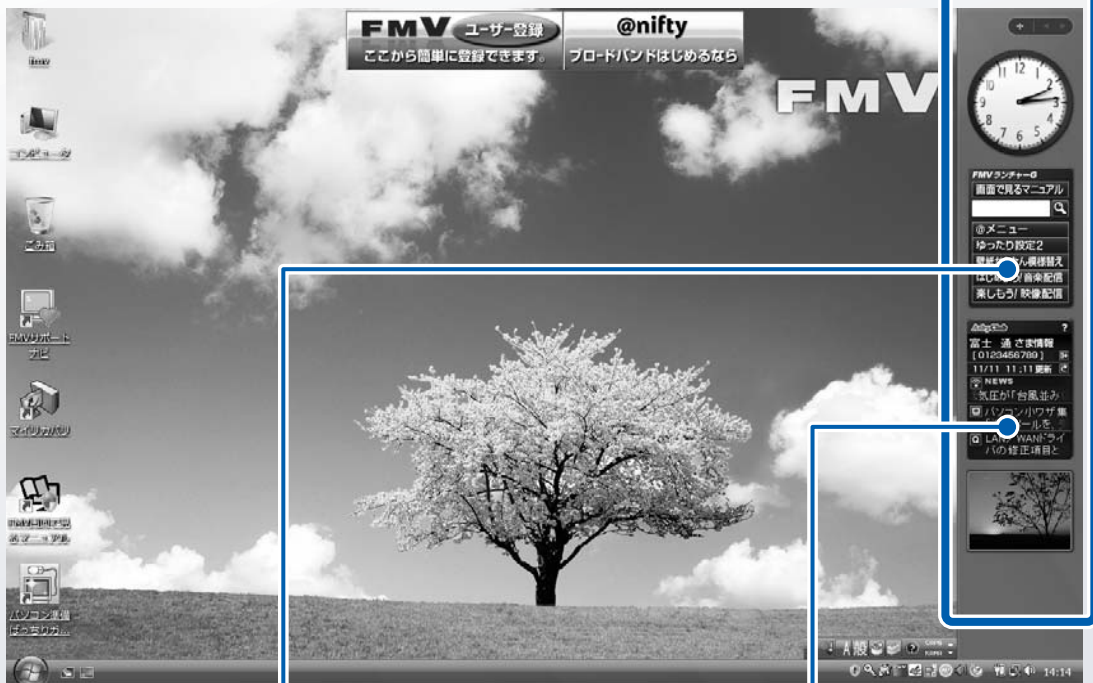
Microsoft、Windows、Windows Vista、Aero、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Authorware、Flash、Reader および Shockwave は、合衆国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。
@niftyは、ニフティ株式会社の商標です。その他の各製品名は、各社の登録商標または商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

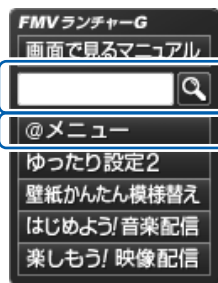
スタートガイド2 セットアップ編
B5FJ-6191-01-00
発 行 日　2007年12月
発行責任　富士通株式会社
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
Printed in Japan

ア 0711-1

サイドバーとガジェットを活用しよう。

※画面は機種や状況により異なります。

サイドバーとは、「時計」や「カレンダー」などの便利な小道具（ガジェット）を表示させておく場所です。ここでは、とても便利な2つのガジェットを紹介します。

●FMVランチャーガジェット

FMVでできるいろいろなことを、ここから始められます。

『FMV画面で見るマニュアル』で調べたいことや「******（文書番号）」などを直接入力し、検索できます。

ここからいろいろなソフトウェアを簡単にスタートできます。

●AzbyClubガジェット

インターネット上のAzbyClubから送られてくる便利な情報を表示するガジェットです。

・7ジャンルの「時事ニュース」

・便利!お得!「AzbyClub新着情報」

・タイムリーな「新着Q&A」

ユーザー登録をしてログインをすると、さらに便利にお使いいただけます。

サイドバー／ガジェットについて、詳しくは『画面で見るマニュアル』→「1.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「サイドバー／ガジェット」をご覧ください。

大豆インキで印刷しています。

T4988618583374

B5FJ-6191-01

このマニュアルは再生紙を使用し、リサイクルに配慮して製本されています。
不要になった際は、回収･リサイクルに出してください。